京城日報

十七日夕刊

本紙定價 廣告料 [illegible]
發行兼編輯人 奧田直毅 印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社 京城日報社 電話 [illegible]

西班牙も亦斷交せん

西班牙政府も獨逸に向つて國交斷絶を宣明せんとす(倫敦電報)

駐日米大使更迭か

前駐獨米國大使ゼラード氏は駐日大使たるべしとの報あり(倫敦電報)

各派選擧形勢

選擧界の形勢は政友會中原敬、床次竹次郎、鶴澤聰明、川原茂輔、小川平吉、元田肇、大岡育造、奥繁三郎、江藤哲藏、野田卯太郎、憲政會中安達謙三、島田三郎、箕浦勝人、仙石貢、富田幸次郎、藤澤幾之輔、坂口仁一郎、尾崎行雄、下岡忠治、國民黨中犬養毅、關直彥、中正會中花井卓藏、橋本太吉、政友黨臼井哲夫の諸氏は當選確實の見込あり政友會總務岡崎邦輔氏は苦戰憲政會武富時敏、河野廣中、濱口雄幸、片岡直温、柴四郎、早速整爾の諸氏は危險の狀態にあり就中濱口、柴、早速の三氏は苦戰中の苦戰なるが如しと觀測する者あり(東京電報)

選擧結果豫想

公平なる選擧通の觀察に依ば極く少數の差違にて政府黨勝たんと(東京電報)

過燐酸値上

過燐酸製造業者は原料騰貴の爲め過燐酸十六パーセント一貫目入を十五錢方値上し其他各種過燐酸にも之に準じ値上の協定を爲せり(大阪特電)

岡野法學博士通過

李王家典範調査材料蒐集の爲め渡鮮せし岡野敬次郎博士は十六日夜大阪通過歸東せり(大阪特電)

鎭海要塞司令官

鎭海灣要塞司令官砲兵大佐古川岩太郎氏は十六日午後七時著列車にて來釜同八時三十分出港關釜連絡船壹岐丸にて當地通過東上せり(釜山特電)

岡本參謀長東上

第十七師團參謀長騎兵大佐岡本功氏は陸軍省に於ける參謀長會議に列席の爲め十六日午後七時著列車にて來釜同八時三十分出港關釜連絡船壹岐丸にて當地通過東上せり(釜山特電)

纏足禁止法案

支那婦女子纏足の弊風は今猶北方に盛んなるを以て陝西參議院議員焦某は同志五十餘人を語らひ婦女纏足禁止案並に施行法を參議院に提出したるが不日院議に附せらる可し該法案は六箇條より成り凡そ十歳以下の女子にして纏足する者は其父母或は親屬を罰金に處し又十五歳以下の女子にして已に纏足せる者は五個月を限り又二十歳以下の纏足者は一個年を限りて之れを解放せしめ之れに違反する者は其父母又は夫を罰する事とせり(奉天)

農安縣の發達

農安縣は從來三等縣として遇せられしが近般日本領事分館も開設されたるより支那政府は之れを二等縣に陞格せしめたり猶該地在留邦人は其後日に增加して目下戸數十六、人口男二十二、女三十八人に達せるが營業者は醫師、藥店、寫眞屋、料理店等なり(奉天)

總督一行出發

長谷川總督は豫定の如く宇佐美內務部長官帶同、高橋武官、神田秘書官、大島副官、藤波通譯官等を隨へ十七日午前八時三十分官邸出門自動車を驅つて春川に向へり、同日は春川及び其の附近を巡視し長官官舍に宿泊十八日同道廳其の他の官衙を視察の上午後歸還す可し

總督春川視察

長谷川總督は宇佐美長官を帶同し高橋武官神田秘書官大島副官藤波通譯官等の隨員と共に自動車を驅り十七日午前十一時四十分春川に到著直ちに道長官舍に入り晝食後道廳其他を巡視せり春川の入口より銀行前に到る沿道には內鮮官民學校生徒其他一般の出迎人無慮一萬に達し各戸には國旗を揭げ衷心歡迎の意を表せり尙一行は十八日正午春川發歸京の豫定なり(春川特電)

總督北鮮行期

春川視察中なる長谷川總督は十八日歸還四五日間休養の上更に咸鏡南北兩道巡察の途に上る事となれり今回の隨行者は釜屋武官、齋藤副官、神田秘書官、藤波通譯官となる可く宇佐美內務部長官亦た隨從す可し

追加豫算行惱

大正六年度總督府豫算中實行豫算は過日の閣議に於て既に決定したるも追加豫算は中央政府大多忙の爲め交涉捗々しからず尙ほ行き惱みの狀態なるが總選擧も近く終了す可きを以て遲くとも四月中には決定を見る可く成立の上は實行豫算と併せ遠からず大正六年度朝鮮總督府總豫算として發表す可し

博物館受託

總督府博物館にては民間所有の古書畫器具其他考古資料の陳列品受託に決し、告示第九十號を以て十八日の官報に博物館陳列品寄託心得を發布の事となれり、本心得に依れば博物館に陳列の爲め物品を寄託せんとするものは書面を以て總督府に申し出づるを要し該書面には物品の名稱、個數、形狀、寸方、重量、價格、傳來其の他參考となる可き事項を記載す可く寄託は總て無報酬とし受託の期間は特に協定したる場合を除く外一個年間とす、而して寄託品の荷造運搬等に要する費用は寄託者の負擔なるも總督府に於て必要を認むる時は其の費用を交付することもある可し

灌漑事業許可

從來全南和順郡伐古川の水を利用する灌漑工事の施設は同郡和順面村斗休に依り計畫中なりしが今回二十町歩を面積とし洑新設の件は許可せらる

定例長官會議

十七日は定例長官會議日なるより山縣政務總監以下各部長官、局長、所屬官署の長等は午前十時より總督府第一會議室に參集、通常政務に就き協議打合せの上正午散會したり

慰問會醵金高

聯合國傷病兵罹災者慰問會に對する醵金高は募集着手以來四月十六日までに於て合計二萬二千五百圓を算せるが各道中寄附金高の最も多きは京畿道の一萬九千圓にして平安南道の一千八百圓之れに次ぎ又た官吏側は總計一千圓にして其他七百圓なり

地査委員饗應

山縣政務總監は高等土地調査委員長の資格に依り十九日午後六時三十分より同委員宇佐美、國分、小原の各長官、渡邊高等法院長、鈴木、荻田兩局長、城寳法院長等の委員二十一名及び和田土地調査局總務課長等幹事六名合計二十七名を朝鮮ホテルに招待晩餐會を催す筈なり

東郷中將來期

鎭海要港部司令官海軍中將東郷吉太郎氏は十九日夜南大門驛著汽車にて入京、長谷川總督に敬意を表し京城及び仁川等視察の上歸任のことゝなれるが滯京期間は約五日の豫定なり

荒井長官歸期

大正六年度總督府豫算に關する要務を帶び東上中なる荒井度支部長官、河內山、不破兩事務官等は本月中旬歸任の豫定なりしも別項の理由に依り四月末迄延期滯在の事に決せり

交通部員經由歸國

日支聯絡鐵道會議祝賀會參列のため上京中なりし王支那交通部長以下一行は來る二十日午後八時四十分臨時連絡船高麗丸にて釜山著二十一日午前八時五十分南大門通過奉天經由北京へ直行すべしと鮮鐵にては一行乘車に宛つるため特別車輛を連結する筈

出淵氏退京期

京城に滯在中なる出淵書記官は十七日京城內朝鮮人學校其の他を視察し夜は花月の招待宴に臨み十八日午前八時三十分南大門驛發汽車にて退京內地に向ふ

スタール博士來鮮期

市俄古大學人類學教授スタール博士は曩て調査のため來鮮せしことありしが又復來る十九日釜山著鮮內各地を視察調査す可しと

稻垣技師出張

鐵道局工務課長稻垣技師は十七日朝湖南線視察のため出張せり視察の結果により改良工事起工さるゝや否や不明なりと

浦野谷川兩氏赴任

咸北警務部長浦野丈藏及び城津警察署長警視谷川繼彥の兩氏は十七日午前九時三十分南大門驛發の列車にて赴任せり

出淵氏歡迎宴

支那公使館一等書記官出淵勝次氏の入京を期とし國分李王職次官、小原農商工部長官、久水外事課長、荻田總務局長、久芳人事課長、本宿善隣校長、西岡國債會社出張所長等知同縣人相計り十七日午後七時より氏を花月に招待歡迎會を催す

水道料減額か

京畿道水道係にては本年一、二月頃の嚴寒に基く各種水道栓凝結の結果數週日乃至月餘に亙り水道使用の目的を果す能はざりし向京城、龍山間に比較的多數存するやにて此等に對しては此際水道使用料の減額を斷行すべく機熟し目下之が調査中なりと

奉天より

內鮮人會合の事

韓相龍

大連より營口を視察し昨夜著奉滿に投じ申候。今朝來鮮銀小西氏の東道にて總領事館、菊地公館、滿鐵、三井、正金、鮮銀其他重なる向を訪問し、午餐は松鶴軒にて尹致重氏其他重なる鮮人の招宴に臨み、當地に於ける鮮人の活動狀況並に將來に對する意見を交換し、辭して各方面に於ける鮮人の實況を視察し、午後六時よりヤマトホテルに於て菊地軍事顧問、宮越警視、栗原領事官補、原口滿鐵主任、小西鮮銀支店長、中村三井支店長、石田民會長、藤田商議會頭、其他重なる官民二十六名及び尹致重、鄭應高、張鵬奎、金相集、崔元植、其他十九名を招待し、一々紹介を申上げ、尙內鮮人の意思疏通に關し聊か盡力する處有し、幸に內地官民並びに鮮人一同共大に小生の微意を諒とせられ、和氣靄々の裡に談話湧くが如く、全く散會したるは夜十一時にして、近頃以て欣快の至りに存候。而して御承知の朝鮮人會も愈々領事館の盡力に依り、都合好く成立することに相成、御同慶の至りに奉存候。只遺憾なるは生憎赤塚總領事御病氣にて親しく御高見を拜聽するの機を得ざりし一事に御座候。之にて南北支那及び滿洲の主なる地方に於て內鮮人の紹介は一段落を告げたる積りに候。尙明夕は當地官民諸氏の御招待を受け、諸氏の御高話を拜聽する機會を得、至極欣悅の至りに存候。明日は北陵及び宮殿等を拜觀し、夜行にて長春に向け出發の筈に御座候。

道面最近の調査に依れば當地在住の鮮人は四百七十八名にして、大部分は農業に從事し、雜貨商、紙商、錢莊等を營むもの亦少からず候。小生は之等諸氏の成功を祈り偏へに其前途を祝福するものに御座候。

大正六年四月十四日奉天にて

朝郵株主總會期

朝郵今期決算は過日重役會を開き附議せる結果來る二十八日午後一時より同社樓上に於て定時株主總會を開くに決し株主に對し夫々通牒を發したり

醸造講習修業式

京城醤油醸造組合の設置に係る醤油醸造講習會にては十七日午後一時より第一回修業式を擧行す

國境明太大漁

國境西水羅本春の漁業は近年稀有の大漁にして明太魚は去る二月末より三月末に至る約一箇月に八統の入網により百萬尾以上の水揚あり此價格實に六千圓にして前年の總漁獲高の數倍に相當せるが三月末よりは一層の大漁にして毎日の水揚げ前月に比し五六倍に當り一日二十萬尾以上に達せり其他鰊鱈の漁獲又た附隨して相當の水揚あり西水羅海岸約二十町許りの沿岸は生魚を以て山を爲せるの盛觀にて此が處理に就ては人煙稀薄の國境とて人不足を生じ附近を驅り集めたる三百人の人夫にて晝夜兼行作業しつゝあるも尙ほ處理し盡さゞる有樣にて人夫賃の如きも一日一圓を支給し居れりと(淸津)

滿洲交代兵來釜期

滿洲守備第十七師團に交代すべき北海道第七師團兵は來る二十七日より順次陸軍御用船にて釜山に上陸鮫路滿洲に向ふ筈なり(釜山)

仁川

▲仁川芝罘航路代航 仁川芝罘間の航路には伏見丸臨時航海として就航し居たりしが十六日仁川出港を以て最終航路となし代航としては舎下山丸或は從前就航し居たりし第十六共同丸を以て就航せしむ可しと ▲硝子器類製造況 仁川に於ける硝子工業は松阪町久野工場のみなるが時節柄蠅取器製造に著手し繁忙を極めつゝ有り

平壤

▲組合議員增員乎 組合議員選擧の日漸く切迫せる平壤及び鎭南浦にては市勢の現狀及び將來より觀て此際府共增員の必要を說く者多し、最近の精確なる統計は知り難きも鎭南浦の人口は夙に五千を超え六千乃至七千に上れるは疑を挾む餘地なく平壤亦一萬を超わたり、鎭南浦の增員は問題なき處にして平壤亦市勢逐日膨脹し居れるのみならず他との均衡上此際增員するの妥當なるは何人も是認する處なれば多分道長官の認定に依つて增員を見るべく、選擧の告示期間迄には尙ほ餘日あるも近々決定さるべしと ▲面吏員及篤行者選奬式 十六日午前十時より平南道廳樓上に於て行ふ工藤道長官各係主任列席し來賓席には澁谷警務部長本田府尹村郡守道府郡參事平壤大同府郡庶務財務兩主任其他あり篠田第一部長開會の辭を述べ工藤道長官一々褒狀を朗讀の上平壤府留生金壽哲大同郡大同江面長安光憲大同郡斧山面書記李奎鎭三氏に授與し了つて工藤長官の訓示、朴郡守の祝詞あり安氏答辭を述べ篠田部長閉會を宣し式を終れり ▲在鄉軍人春季總會 平壤在鄉軍人會にては來月中旬頃總會を開き大運動會を催す由 ▲平南の麥作況 平南本年の麥作は未だ的確に豫想し能はざるも嚴寒の爲め小麥には或は多少の損傷なきを保し難きも大麥は解氷早かりし結果作付良好なるべしと ▲牛皮相場變動 內地より注文捗々しからず鮮牛皮革の買附亦一段落を告げたるやに傳へらるゝ爲め平南の皮價はヂリ安の商況にて十圓方低落し大皮六十圓內外を唱へ居れるも小皮は望手鈍き爲め之と正反對にヂリ高の商狀を呈し一時より十圓高の七十圓內外を高下しつゝあり

大田

▲大田電氣臨時總會 大田電氣株式會社は取締役任期滿了に付來月四日臨時株主總會を開き總改選をなすべしと ▲蠶業技手配置 忠淸南道に於ては大正六年度より十年計畫を以て蠶業の發達を圖る爲め公州燕岐、大田、論山、洪城、瑞山、牙山、天安に四名の蠶業技手を配置したり ▲植林植付終了 大田郡に於ける大正五年度の植林は去る十三日を以て全部終了したり總反別は五百十七町歩にして其種類は栗六萬八千本櫟三十六萬二千本黒松十萬九千五百三十六本カラ松一萬七千本ニセアカシヤ十萬本合計六十五萬六千五百卌二本なりと ▲大弓競技會 大田郵便局にては局員の娯樂機關として先月より同局構內に大弓場を設け師範として山口某を招聘し專ら其の技を練りつゝありしが去る十五日正午より第一回の競技會を開催したるが外來有志者も參加し非常の盛會なりしが主なる受賞者は一等齋藤、二等伊藤三等佐伯の諸氏なりし

群山

▲水産校近狀 群山水産學校にては近海漁業期に入れるを以て水産校所屬船古群山丸に船夫二名を陪し李訓導指揮の下に上級生徒七名を引率乘組しめ本月九日群山を出帆全南馬島に向ひ石首魚漁業の實習を得せしめ本月末歸港し更に生徒を交代乘船せしめ直ちに蝟島石首魚漁場に向ひ約十五日間の實習を行ひ歸港後更に在校生三十餘名を古群山丸の外所屬船開也丸錦江丸三隻に分乘せしめ蝟島を根據とし鯖漁網及び鯛延繩漁業即ち近海の鯛漁業の實習を得せしむべしと因に目下殘留生徒は校船開也丸に交代乘組しか運桑島校長指揮の下に錦江港內漁業の練習中にて錦江名物白魚の漁獲からざるものゝ如く漁獲多量に上る時は賣擧を以て一般市民に分與すべしと ▲臨沃水利 臨沃水利組合にては導水排水の敷地を買收する爲め約一萬數千圓を投じ南部本幹川新基里より臨沃水利導水溝に注ぎたるを更に沃溝水利導水溝と併行せしむる南部本幹川里餘の幅員擴張工事を施し其の沃溝導水溝と併行曲折せる地點より直ちに沃溝導水溝に流入せしめ一方既設導水溝顧川の土堤を伏越樋に改築し幹川擴張導水の利便と相俟て導水溝の流通を完全せしむる計畫にて近く工事を請負入札を行ひ來る五月末迄には工事完成の豫定なりと

大邱

▲大邱經濟近況 大邱に於ける金融一般狀況は農事資金殊に肥料及び土地買入資金等の需要漸く增加の傾あるも商業資金の需要は市況不振の爲め思はしからず業務閑散金融緩慢金利は內地人間普通二歩四厘內地人對鮮人二歩五厘市況不振の原因は一般農産品價格弱氣を帶べるに係らず他の諸物價騰貴の爲め荷動き捗々しからざるの結果なり目下市場物價白米一石五圓七十錢玄米十二圓二十錢大麥五圓小麥九圓六十錢大豆八圓十錢牛皮五十八圓石油五圓四十六錢を示しつゝあり ▲慶北金融組合況 慶尙北道管內二十五箇所組合の三月末に於ける金融組合現況を見るに預り金四萬二千四百六十一圓、預ケ金十萬六千五百六十九圓、貸付三十三萬五千四百八十圓、現金五千八百五十一圓是を前月に比するに貸付金に於て一萬三千三百卌四圓預り金に於て八百七十一圓の增加を示せり ▲鈴木道長官出張 鈴木慶北道長官は管內道路視察の爲め木村道書記を從へ八日間の豫定にて十二日發城眞松英陽盈德地方へ出張せり

墨國嚴正中立聲明

墨西哥大統領カランザ氏は嚴正中立を聲明せり(紐育電報)

軍事國債募集承認

米國上院財政委員會は政府の提案せる七十億弗軍事國債募集案を承認せり(紐育電報)

露國勞働者講和要求

全露國勞働者大會は講和要求の決議をなせり(路透電報)

當座利子低下

東京市內六大銀行に於ける當座貸越は日步最高一錢八厘より最低一錢六厘に低下せり(東京電報)

人事消息

▲松崎文六氏(大阪商船會社重役)十七日朝入京
▲大池忠助氏(釜山商業會議所會頭)同上
▲ウイルソン氏(米國海軍少佐)十七日朝入京朝鮮ホテルへ
▲青木戒三氏(商工課長)十七日朝南大門驛發汽車にて內地に出張
▲高田道哉氏(曹洞宗朝鮮布教監督)十八日午前九時歸京の筈
▲本間孝義氏(慶尙南道警務部長)赴任の途次十六日午後入京旅館に投宿す
▲森岡愛吉氏(開城警察署長)十八日朝發赴任
▲橋本諾一郎氏(京城民團議員)十七日午後七時五十分南大門驛發歸東

逐鹿夜話

▲東京の鈴木梅四郎君の同情者に宮下倉藏と云ふ老人がある神田の松住町に居て米穀商だが鈴木君の神田の演說會には此の老人が必ず開會の辭を述る事になつて居る二三日以前鈴木君が神田の松月で演說會を開く事になつた處が其の前晩に藏原君が同所で演說會を開いた宮下老人は知らずに藏原君の演說會とは知らずに鈴木君のものだと考へアタフタ樂屋に馳け込み『何うも遲くなつて濟みません直ぐ始めませうか』と云ふと何うか願ひますと來たので老人直に演壇に走せ上つて憲政會攻擊を始めた迄はよかつたが一轉して鈴木梅四郎君の人格識見を滔々と述べ御同情を以て是非一票と來たので堪らない事か藏原御大將眞ツ赤になつて樂屋から飛び出し宮下老人を引き摺り下しアハヤ一騷と云ふ處へ留め人が這入りやつと事濟み間違も之れ丈け間違へば御愛嬌になつてよい

▲言論戰一方で無く戶別訪問をやら東京市中立の北田正平君は隨所の演說會で異常の効果を收めて居るが過日參謀長に言ひ付けて獨演說會の大々的ビラを印刷屋に賴ました印刷屋先生原稿を見ると候補者北田正平一人演說會とある印刷屋大に氣を利かした積で選擧に一人演說は不景氣だ之れやあ多分大演說の大の字が延びて一人になつたに相違ないと獨合點で印刷をして事務所へ屆けた事務所でも急がしいので碌々見もせずバラ撒て愈々演說會を開くと辯士は北田君唯一人大演說會に辯士一人とは何事かと野次られて氣が付いて見ると此の始末今更ら印刷屋に怒る譯にも行かずオヤ〳〵之れも大間違の一つ

▲成るものずきが鳩山一郎君の令夫人の辯舌態度を一ツ見るも一興だと野次半分に會つて見た處が何時の間にか辯舌にすつかり感心し成る程な〳〵で木乃伊取りが木乃伊になつて了つたさうなさりとは女の威力も亦大なる哉恐ろしや〳〵

東宮御陵御巡拜

風薫る新緑の近畿へ 五月上旬御西下の御豫定

東宮殿下には薫風洽き近畿の山川を愛でさせらるるの餘り豫て御希望の御陵御巡拜を兼て附近

探勝の御目的にて

来る五月七日御西下遊ばさるゝ由なるが右に關し宮内省戸田東宮主事には十四日午前十時二十分河内道明寺驛着列車にて奈良より來着し大阪府知事と會合し種々打合せする所ありたるが其結果左の如き御順序に内定したり先づ五月七日午前十時廿分河内道明寺驛着の宮廷列車にて奈良行在所より御來着直ちに允恭天皇惠我長野北陵（道明寺村字國府）應神天皇陵（古市村字譽田）に御參拜譽田村古市小學校にて御晝餐を召させられ更に御出發安閑天皇古市高屋丘陵（古市村字高屋）

御人力車を驅つて

孝徳天皇大阪磯長陵（磯長村字山田）用明天皇河内磯長陵（磯長村字春日）厩戸皇子御墳墓等を御巡拜あらせられし上同村にある叡福寺に御參詣被遊四時二十分の列車にて當志驛發奈良に御還啓翌八日は午前八時四十分着にて前日同様奈良御發の列車にて東成郡住吉驛に御下車直ちに住吉神社に御參拜の上濱寺を御覽遊ばされ時に住吉御發にて仁徳天皇百舌鳥耳原中陵（舳松村）反正天皇百舌鳥耳原北陵（向井村）を御拜あり更に堺驛御發

諏訪の森停留所に

御下車諏訪の森小學校に入御御晝餐を召され尚ほ濱寺公園の風色を御愛賞の上（以下略）村字八島に鎭座する官幣大社大鳥神社に御參拜遊ばされて同午後三時二十分濱寺驛御發奈良に御還啓、而して九、十の兩日は奈良縣下の御陵及び大和の風色を御見學の後再び十一日御來府右の各所を御巡覽十一日は同じく午前九時十分當田林驛に御着直ちに陸軍を連れて楠公誕生地に赴かせられ赤坂城趾に御登攀御路観心寺に御參詣あり茲にて御晝餐を召され更に同寺の上同午後一時四十分發の列車にて一路御安康奈良に還啓相成る可しと云ふ（大阪支局）

榮ある軍旗の下に

新なる而も健質なる營風を作らん

▽第一回軍旗祭を迎へて ―野邑第七十七聯隊長談

我が聯隊の軍旗には未だ砲煙彈雨の間に赫々たる偉勳を奏した歴史はないが、朝鮮常設師團の魁として光輝ある軍旗の下に服務し、今第一回の

記念日を

迎へる我々にとつては亦可なり感慨の深いものがある、一朝有事の際に報國盡忠以つて國家の鎭護干城たる任務を果すのは、何れも異りはないが、新版圖に創設された軍隊を致養して新しく健實な營風を作り上げるといふは將校の面目大丈夫の快事業であると共に一面責任の極めて重いとは申す迄もなく茲に軍旗拜受の一週年を迎へて職責を顧みれば激勵を感ずること更に新なるものがあるのである

當聯隊は

北は東北、南は九州の果に至る人々の集であるから各個の人情風俗慣習凡ての點に於て自ら著しい差異がある、此の人々を渾然融合して立派な軍隊と成すには人知れぬ苦心が要る併し幸に段々と目的の彼岸に近いてゐるのは軍隊の模範たる將校の働きもあるが、素より一に軍旗の威徳に因るのである然かも士卒の修養鍛錬は是れからが

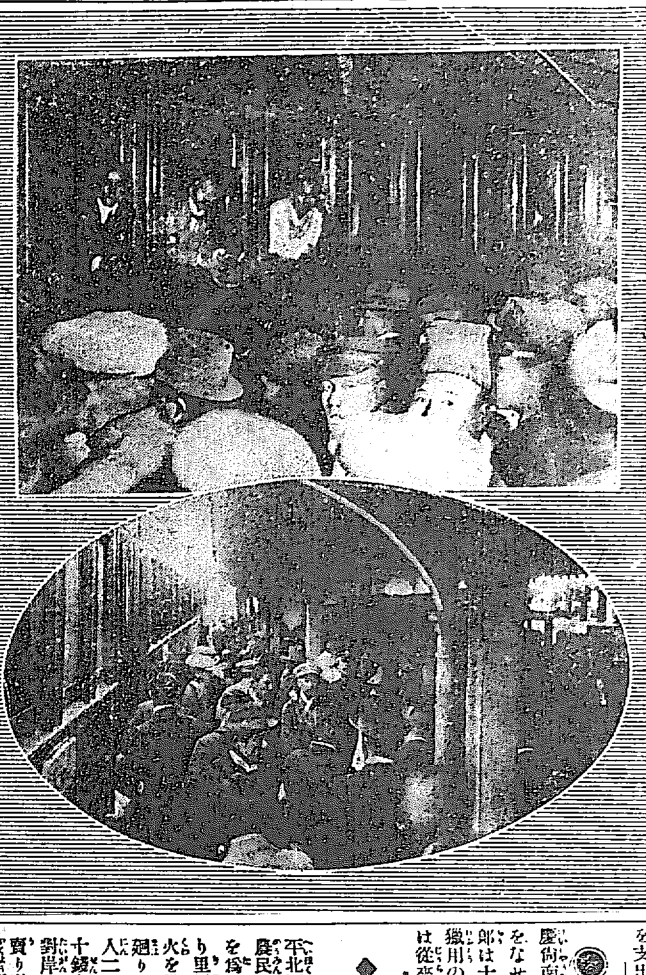
最も大切

である、斆へる方でも細心の注意を拂ふが月日の經つに連れて兎角我儘が出る、監視も緩むが最も大切なのは此の周圍に馴れた時である、初年兵の間は只譯もなく命令に服從する諸事に愼み深く同營の間も可及的事を避ける故

軍人精神

及び軍事的智識技術を保持するは勿論常に社會の木鐸、國民の模範たる基本的教養を仕上げるには今後一層淬礪しなければならぬ、卽ち益々軍旗の威徳を宣揚しなければならぬである。近時軍隊と國民との間が益々融和接近して來た事は喜ぶべき現象で國民皆兵の我國にあつては然もあるべきとだ、固より平壤聯隊と市民との關係も守備駐屯の時代とは大に異ふ國民舉つて欣仰すべき軍旗祭なれば官方でも多くの人々を兵營に入れて共に此記念すべき日を祝賀したいと思ふ云々

らばといつて兵營の生活に馴れてから軍規を干犯する監視も怠ると云ふ譯ではないが、兎に角彼等をして一層正しく導き、除隊の後も在郷軍人として導くの任に當る者も手加減をする、然



圖南北滿洲視察團畫報＝一＝（幹部某寫眞班撮影）（上、安東驛の歡迎、下、平壤通過）

本社主催 南北滿洲視察團

奉天官民の歡迎會

主客三百名出席して盛會を極む

奉天官民の視察團歡迎會は十六日午後六時より日本總領事館にて開催主客三百餘名の大盛會也此日赤塚總領事は病氣にて臨席せざりしも奉天に在りて口く現時在滿鮮人は總數一萬以上に上り日本領事館として諸般の保護教濟を要する事益々多きを加へつゝある矢先道の視察團來訪は最も

督軍顧問

菊池中佐總領事に代りて一場の挨拶を試み團員より弓場副團長の謝辭ありて主客互に乾盃して和氣靄々たる内に同七時散會せり尚菊池中佐は總領事代理さ

機宜を得

たるもの頗くは奉天官民一同の衷心よりの歡迎の意を受けられたしと陳べたり尚一行は十七日午前中は各自自由行動を執り午後三時卅分奉天驛發營口に向ふ（奉天にて幹部員發電報）

ル氏令息飛行隊に參加す

モントリオール來電に依れば前大統領ルーズベルト氏の息エンチン氏は今回歐洲出征の目的にて加奈太飛行隊に加はる事となれり（大阪特電）

墜落飛行家は竹市氏か

在佛の日本飛行家は十名にて墜落惨死せし旨報せしが右は竹市氏なりと云ふ目下佛國にて活躍せる日本飛行家は十名程ありと（大阪特電）

兵營縱覽

一般市民の

平壤聯隊軍旗祭當日の賑ひ

平壤第七十七聯隊にては十八日營庭に於て第一回軍旗祭を行ひ終つて盛大なる祝宴を催す筈なるが

◇式典は

一般來賓及び各學校生徒參列將卒諸列の上最も嚴肅に執り行ひ式後は軍旗を練兵場東側雪中演習所に奉安して一般の奉拜を許し祝宴は正午より集合所側山腹（聯隊長の一般官民招宴）瑞氣山上の

◇障碍物

演習場（士下除）の在郷軍人準士官及び下士並に部附下士招待）の二箇所に於て開かるべく當日の餘興としては角力、擊劍銃鎗術及び遊戯等あり尚ほ各中隊にても思ひ〳〵に

◇意匠を

凝して作り物を爲す等非常なる賑ひを呈すべく市民と共に軍旗祭を祝賀するの意味を以て一般の觀覽をも許すべく擔當の手を以て觀覽者の門票を發行せりと（平壤）

釜山の軍旗祭

釜山守備隊にては十八日軍旗祭を舉行し守備隊長の指揮にて軍旗に禮拜式を行ひ後祝宴及び兵士の相撲、二輪加及び作り物等の催しあるの由（釜山）

街路で自轉車の稽古するを止めよ

少女二名を轢いて重傷を負はす

京城大和町三丁目守屋正二長男捷一（二）は十四日午後四時頃同町の路上にて自轉車乗りの練習中折柄通行中なる同町勝屋憲一長女よし（二）三女まさ（六）の兩名を衝き倒し姉は下唇に打撲傷妹は頭部に治療一週間を要する裂傷を負ひたるが卽時窘察醫院にて應急手當を受けたり加害者より治療費全部及び若干の見舞料を支出して示談濟みとなれり

獵銃で自殺

慶尙南道金海郡出斗里にて農業經營をなせる明治法律學校出身十井五三郎は十四日午後四時頃自宅に於て狩獵用の鐵砲にて自殺を遂げたり同人は從來發作的に時々發狂せしこと有

蛙百匹四十錢也

平北の珍らしい副業

平北江界郡文玉面玉洞附近の下層農民は頃日副業として毎夜蛙捕獲を爲し居れるが毎日午後八時頃より里民は數十名大擧して各手に燈火を携へ水田谷川等の別なく漁り廻りつゝ捕獲し居るが一夜に一人二百匹内外を得目下小蛙百匹三十錢大蛙百匹四十錢位の相場にて對岸なる支那柏句子と通灘方面に賣り出しつゝあり支那人は之れを藥用材料又は食用に供しつゝあり

理髮業者の診斷

京城本町警察署にては管内居住內地人理髮營業者百三十餘名を十七日午前九時黄金町二丁目元黄金町分署跡に召集し佐藤警部加々見警察醫出張健康診斷を施せり

此度の自殺も時候柄精神に異狀を來したるに原因せるならんと（釜山）

視察團より

列車中の樣々

野我吳氏唐辛子嫌調の事

視察團一行の汽車が龍山を出てから團員徽章や案內書の配布や視察上の注意やらでなか〳〵の賑はひであつたしかし午後あたりからだん〳〵落着いて來た

◇團員の中に

は大抵の視察團から青島視察に加はつた人が多く中にも青年紳士の君や南大門の商業自轉車商會の君諸氏で毎時の御說達であつた

◇團員中の萌

は總て全鮮の錚々たる紳士ばかり殊に内地式であるが中に三人の紳士がある、就中江原道唯一の代議士甕原郡の高居河氏が最も團長につた態度が面白い、高氏はこれまで何れが何んと云つても驚かぬといふ觀光團といふ觀光團にはいつでも代人を差し向けるので有名な人、こんどは自ら出馬したので滿洲の天氣に異變がなければよい

◇中央基督敎

靑年會總務で彼の宗教家で有名な尹致昊氏は車中で唐辛子を持參する人を野次つて「滿洲三界までそんなものを持ち歩いてドウするか」と矢ふ口の下に俺にも是非わけてくれと哀願して大笑

◇辨當は開城

よりも宜川の方がよかつたとの評判、車中のある人がワザと大きな聲で開城の人に云ふと「その代り立派な人蔘がございます」で大喝采、

◇車中の詩人

は中樞院贊議の鄭内朝氏と全羅南道參事の韓珍愈氏二人共鉛筆をなめては「俺の方が巧い〳〵」第一日（十五日）午後八時半列車が鴨綠江を渡る時には勿體ないやうな氣がした現時帝國々防の第一線は遠く白山黑水の間に進んだけれども兩岸の燈火點々縮の如く連るところ鴨綠江の水は黑き夜を靜かに〳〵流れて居る

◇安東縣に渡

ると總てがちがふ、第一驛長さんが異紅の帽子で赤帽には日清戰爭當時の繪本に見るやうな支那人が居る、それに國境を守る橋畔の守備兵、暗き夜目にも滿洲の土へ第一歩を印したことが肯かれる（金谷生）

少女井戸に墜落

京城義州通二丁目妾注弓方雇子守商陽郡知道面宮川里柳萬奉長女柳姓女（一二）は十［以下不明瞭］

ビール小賣値段

本月突如として値上げを見たる後のビールの平壤にかける小賣値段は區々なりしが十面は何れも一本三十五錢にて遊廓の如きは三十五錢乃至四十錢にて客に提供しつゝあり

四月十六日午前九時釜山入港台灣丸

同みつ、上原ふく、川崎道太郎、柳虎太郎、仁木居一、船橋寮、岸田新藏、池田榮藏、大久保直行、篠入アイ、ブライン、藤井明一、三等九十名

同千代、堀內康一、澤據玖、賀屋砌、直大奕、窪木鐵之助、酒井まつ、岡村秀、金子道、松尾萬喜、同さく、安相もろ、藤井須勇子、久保田榮吉、林田なな、探本たま、立花文市、本松市太郎、柴田金五郎、渡邊志五、藤岡鐵太郎、同せん、同勢子、高田豊二郎、同みつ、鈴木總郎、勢木捷、眞島...

課題及び募集規定

（募集）

△四國ビールの値上と損けて〆切 同十九日 同十八日 發表

募集規程

△用紙は端書又は同形の洋紙一枚毎に紙上の雅號又は匿名の外に住所氏名明記の事△賞品は一週間後△種類の異る毎に用紙を

天氣 くもり 曇り

（十七日午後六時迄）四月十八日 釜山 仁川

商況

深川在米特電

十六日現在高 内地米 朝鮮米 外米

東京期米特電

十六日前場 寄付 五月限 七月限 當日 前日

大阪株式

大阪三品特電

大阪期米特電

下關期米特電

雜報

◎綿布は持合ひ 米棉九十錢高（大阪現物綿米）

入電によれば十六日の大阪手白八十九圓平八十五圓五十錢十六日手百六十一圓にて綿布は變りなし

◎正米の眼先

仁川現在の正米は實に空前の大堆積なる事は前報の如くにして眼前營業手を控へて鮮米先行きに付ては聊か悲觀の點なきにあらざるも今日迄期正米の相場より觀るに割安の正米は割高の定期に纏がんとする思惑絶えず一方持米筋は...

漸く順を得 期正米の鞘

殆ど利鞘を見る餘地

白米相場一十圓ふ高値

麥粉氣直る

麥作に對する影響

皮革類頭打

罐詰類騰貴

幾分か反響

新茶遅れむ

貫せる約五十錢方騰

醬油運賃と發展

京城永登浦間數千五百

京城正米

南大門の廻穀

烏山玄米	一〇六叺
平澤玄米	二五七叺
平澤玄米	二九八叺
平澤籾	一八二叺
全谷大豆	三（）九叺
平澤胡麻	三六叺
鳥致院玄米	七〇叺
鳥山白米	六八叺
水原白米	三三叺
水原玄米	三〇叺
鳥致院籾	二七叺

紅蔘の新販路

西亞本國で試賣

北滿洲と南洋方面に販路を拓き更に

爆藥小賣値

大口取引行總て行間へ

稍々潤澤

仁川現物市場

釜山穀物（十六日）

生魚市場

釜山水産市場（十六日）

仁川期米

十七日前場

十六圓八十五錢大阪前寄

昨止り六錢安の入電

二節八十七錢移り

引締め高値の儘依然保合

市場零聞

依然保合ひ

前場の手振

今の商內

市場閑散

人氣は自然氣迷ひ

稍閑散を感ず

仁川期米

十七日の六月限

七月限を迎へ上

更に動かず

到底免れぬ受渡

高は二萬石內外

混沌たる六月限

青物だより

田中商會 電話長一五二八番

天五 大五仲買店 仁川米豆取引所仲買人 海岸町三丁目 電話三〇九四九一二

（利）森仲買店 仁川海岸町三丁目 米豆取引所仲買人 電話店用長九〇五番 本宅電話六二三番

株式會社仁川米豆取引所仲買人 全 萬田仲買店

進みゆく工業

▽蜩鳴くやうに 織紐機の響く音

並木町の京城織物會社を觀る

紐の需要は細く長く支那へ支那へ

本町を眞直ぐに行つて並木町に這入ると恰も晩夏の森に蜩が喧すしく啼くやうな騒々しい響が家々から湧き返るやうに聞えて來る家の周圍には

▽青や赤の糸 が乾してあるし空地には多數の人達が集まつて盛に從事して居る蜩のやうな喧しい響は紐織機の響である並木町は古來から京城の機業の本場であつたが近來に至り京城織紐會社が創立されて以來附近の織紐業者を統一し現在では同會社と契約して仕事を爲し居る職工は三百人以上に上つて居るとの事である

▽此の仕事が ある爲めに並木町に居住して居る朝鮮人には生活に困窮して居ると云ふやうなものは殆どないとの事である會社の方は男女職工約二百人ばかり使用して織紐の傍ら綿布、交織等の織物をも盛んに出して居る、紐は近來朝鮮人男子の斷髪と共に其の結紐不用となり又洋服、服等を用ひる爲めにバッチの紐を結ぶ紐の需用も亦漸減の有樣であるが支那方面に於ける

▽紐の需用は 逐年倍々盛んに成り同社にては毎年十五萬圓内外の平打及び丸紐を支那方面に輸出するとの事である、職工は見習期を過ぐれば十二圓乃至二十圓の月收が有るとの事である原料は内地から取寄せ、場内に染絲工場も設備されて居る會社で製造して居る紐は支那人向きの足紐を主として居る

▽支那人の足 紐は巾二寸長さ三尺ばかりであるが其の需用は最も廣く岡山織紐會社を始め年々日本から三百萬圓位の輸出があるとの事である京城織紐會社では更に工場を增設して今年からは二十萬圓位の支那輸出を爲る計畫であるとの事だ支那向き手紙の外は朝鮮人用として丸紐の製造を主として居る丸紐は朝鮮人の巾著の飾紐に主として用ひられて居る平環大郎を始めとし其他

▽全鮮各地に 販賣せられ其の賣上高は年々十七八萬圓に上るとの事である猶同會社では進んで上等の絹リボンをも製出する計劃中であるとの事だ

■京城織紐會社製造の工場

◎潜伏中捕はる

咸南文川郡[illegible]は昨年七月頃咸興豊陽旅館に投宿中遊興の爲め宿料に窮し同宿中の趙昌煥の名義を騙りて宿屋の主人より二十圓を騙取し被害者より借用證書を要求せられ昌煥の名義を僞造の上西湖津より昌煥名義の借用證書を交付し更に同月[illegible]方に滯在中同宿の朴昌鎬より昌煥なりと僞名し眼鏡一個を騙取逃走し更に八月十五日昌煥名義にて咸興原田轉車商會より自轉車一臺を借受け乗逃げを爲し又昨年一月頃弟某の郵便貯金通帳に二十錢とあるを二十圓と改め尚ほ數回に亘り數十圓を貯金せる如く記入し之れを所持し清津に逃走し新浦洞金仲極方に宿泊中朴京義に該貯金を示し商業を營まんとせしを豫て手配中なりし其の筋の探知する處となり檢擧の上清津檢事局に送られたり

◎飢に泣く親子へ

本紙去る二月六日朝刊所載「親子三名相擁して飢と寒さに泣く」の堀川ふく一家は其後[illegible]

◎癩病患者の入院 [illegible]

神社とお寺と教會

○曹洞宗別院(若草町) 十八、九兩日は午後八時より觀音講法會十八日午後二時より婦人會例會

○西願寺(大和町三丁目) 十九日午後一時より專門家の講話あり[illegible]

○春季特別傳道說教會(旭町二) 日本メソヂスト京城教會にては左の通り春季特別傳道說教會を開く事となれり 四月十七日(火)午後八時「以心傳心」南府五教部長木原外七君、同十八日(水)午後一時三十分婦人の爲め「婦人として價値ある生活」同君 同日午後八時「神と人との關係」同君

讀者文藝 (一等には五十錢の賞品を呈す)

〔物は付〕「破れるものは」 京城旭町一 泰坊

△空家の硝子窓(一等)

△御上手者の約束 京城 泰 晴

△短氣者の煙草袋 龍岩浦 武良富美子

△瓦斯のマントル 義州 松 月

△弓の的 京城 前田 秋雨

△義理で立てた貞操 咸興 天 涯

四月十五日より

五月人形 大賣出し

階上に陳列致居候

京城本町 夏川小間物店 電話一二八五番

京城旭町二ノ六 東京パイン萬年筆出張所

内科小兒科 外科花柳病 ▲入院隨意▼

京城旭町一丁目一番地元中央婦人病院跡(朝鮮銀行前停留所より二分間)

酒井醫院 電話二五四一番

心地よく通じ クセにならぬ

健通丸

●十錢廿錢五十錢 有名なる各藥店に有

健通丸は腹を痛めず。心地よく通じくせにならぬ最良下劑なり

本舖 大阪北濱 參天堂藥房

魚釣具及網 投卸問屋

京城永樂町二丁目 吉備商會

振替京城四三八番

御申越し次第定價表進呈 □新荷著品揃仕候

致富之泉……商報……進呈

大阪堂島米穀取引所仲買人

片山政藏商店

多少に拘はらず御用命の程奉願上候

堂島濱通三 電話長北六四三 一一〇一 一一〇二

眼科專門 金井眼科醫院

京城本町四丁目カル、ス温泉横(電一五五六)

日曜祭日午時迄 金井愛七

活動寫眞器械 (日本全國通信販賣)

●家庭用小形活動寫眞器械

百圓以上各種▲寫眞貸附▲臨時出張映寫▲出張撮影フイルム製作▲原料ネガポン新品豊富

●幻燈器械各種

映畫 教育・衛生・軍事・宗教・地理・朝鮮・科學・滑稽・農事・風景・風俗

大阪市新町通二丁目(振替一九三一) 寺田清四郎商店

電話番號長新町一四三番新町一四四番

御料 御園白粉

十數年間引續き高貴の御料たる

御園白粉は

發賣してより今日に至る迄永の年月の間絶ず原料を精選し製法に改善を加へて來ましたので品質の點からも亦衛生上から見ましても天下一品の白粉で、普通の白粉に比較べて見ますと

ノリとノビとが非常によく

誰方にも容易く美しく着きさ

其化粧榮えの高尙なること

申分なく之を缺さず御粧遊ばすと、日增に肌を柔軟に且滑かにし、お顏の色艶を麗しくし眞から色白の美人となりますから御園白粉をお用になるお方の御姿は何時も艶かな上に高尙です。

御料御園白粉 本鋪 伊東胡蝶園

御料御園白粉 發賣元 丸見屋商店

(247)

明君道中記

第百十八席　田邊南龍口演

與三郎は棒にて打れ苦痛に堪兼た故
與『恐れながら申し上げます、悟う
なつてはもう仕方がございません、
實は目の見えない母親に難しいこと
を云はずに參りました故、それが心
配で片時も忘れる暇がございません
もう直に御詮議が出來上れば歸つて
來るから心配をせずに待つて居てく
れる様にと、母親の處へ行つて只一
言云つて來やうと思つて出た處が劇
しい暴風雨、途中まで行つて母親の
處まで行ずに直に引返して參りまし
た、其時に御家老様に見られたので
ございませうが、全く私が脱出し
たに相違ございません、然し棟梁始
め一同の者は少しもそれを存じませ
んこと故、何うか私だけは何うな
つても構ひませんが、棟梁始め一同
の者をお助け下さる様願ひます』と靭
負此を承はり悉く怒り 靭『ソレ引
立ろ』○『畏りました』と大勢にて其
儘引立て柳の井戸の傍へ伴れて參り
何か靭負が吩咐けると畏つたと云ひ
ながらグイと兩方から手をかけて前
の方へ首を突き出させ、後手に縛ら
れて居る處を腰を押へられたから首
が前へ出る、處を靭負刀の柄に手を
掛けてギラリと引抜き、ヤツといふ
聲諸共に與三郎の首を打落すとパツ
タリ首は井戸の中へ落る、一同の者
を引立て來イと云ふので片端より職
人共を引立る ○『何うぞ御免下さい
まし』と逃げやうとしても槍先を揃
へて鼻先へ突きつけられるから何う
することも出來ないのを引捉へてズ
ル\/\引いて參り、前の通り首を出
させバタ\/\皆な井戸の中へ斬込ん
でしまひとう\/\廿九人同じ様にい
たして最後に宅兵衛を引立やうとい
たしまする。此の時に至るまで宅兵
衛は手を拱で兩眼を閉ぢ物をも云は
ずに居りましたが、引き立られる時
に頭を上げ 宅『立てと被仰らんでも
立ちますが、餘りと云へば酷いこと
をなさいます、御城内へ參つて檜闘
面を見た其の時から、此を遣へれば
もう命は無いものと覺悟はいたして
居りましたが、私一人は例へ何う
ならうとも切ては一同の者を助けた
いと思つたに、不憫や何にも知らぬ
職人共、何れも妻子のある者を迫腰
ことをなさると云ふは餘りと云へば
非道のお計ひ、今に將軍様がお泊り
になり彼の御殿へ御寢みになつた其
時に釣天井を落すといふ御計略でご
ざいませうが迚も成就はいたしませ
ん、私共の思ひばかりでも露顯をせ
ずには居りません、遲かれ早かれ露
顯をして追ツつけ貴下方も凡の錆に
なるでございませう、其時冥途に於
て此の宅兵衛が笑つて見て居りませ
う、惡の報ひは恐しいものと思召し
たが宜うございます 靭『エー要らざ
るよまいごとを申すな』と例の如く
井戸の傍へ伴れ來り左右から手を引
き後方から一人が押したから前へ首
の出る處を靭負は再び刀を取直して
バラリ宅兵衛の首を打落し、死骸は
此方へ投出し血の滴る一刀を後へ廻
して靭負がヒヨイと井戸の中を覗い
て見ると、グル\/\三十人の首が沸
かへる様に廻つて居る、眉間尺の如
く、家來共是を見て恐しき有様と戰
く内に、市野數馬といふ者が傍へに
あつたる石を目よりも高く差上げて
井戸の中へドブンと打込み、其儘靭
負を始め一同は引取つたが後に至つ
て此の井戸の内より奇い火が燃上つ
たといふ、宇都宮城内七不思議の一
つ柳の井戸と云ふのは是でございま
す、川村靭負は心中に思ひめぐらし
斯く大工共を殺してしまへば誰一人
として櫻の新御殿釣天井になつて居
らうとは知る者は無い、最早事は成
就いたしたと同じこと、喜び、死骸
はそれ\/\沙汰をいたして妻子の者
引取らせました。

淋尿器科　皮膚科
外科一般　花柳病科
院長　安部修三
安部醫院
京城永樂町二丁目金光教會前　電話四一九九番

無病長壽を希ふ人あらば
愛して津村兄弟商會の
人參エキス
を知らる人は人參エキスに
親しまる方に一生健全也
京城本町一丁目
津村兄弟商會

五月幟
龜屋染工場
京城本町二丁目　電話一五八五　振替四三八四
友仙染其他染色各種

四月十九日　九星
舊閏二月廿八日　辛卯
木曜日　四緑　建　大安

[illegible]

周易　介石堂
明治町二丁目
岡村介石

內外科
小兒科
花柳病科
入院隨意
安東病院
京城長谷川町
電話七三番

演藝案内

御成座　御成町　電話一一九一
新派 其劇 静間三郎一行
第二回目特別藝題
一、亂れ吹
二、喜劇 福德利
[illegible]

有樂館　電話二一〇一番
早川演藝部直營
四月十三日より特別番組 米國ユニヴァーサル會社特作品
▲大悲劇名篇 [illegible]
▲活劇「魔の女」全五巻 [illegible]
▲質濱喜劇 [illegible]

浪花館　明治町　電話二六〇
▲女優吉田奈良女一行
大阪叔太夫浪界評議員 [illegible]
佐藤入城(奈良二) 西郷隆盛(太初) 箱崎文庫(三笑) ナポレオン(奈良長) 村上政雄(虎男) 江戸の花 京清説法録 二席(虎春) 雪の曙 明石騒動 二席(奈良女)

黄金館　電話三三七六
天然色活動寫眞株式會社京城黄金町一丁目代理店
四月十四日より [illegible] 「孫悟空西遊記」
[illegible]
○新派悲劇「春の辰巳」全三巻 [illegible]
○金髪美人(夜の女)全三巻 [illegible]

壽座　京城壽町　電話五七八番
今様能樂家元紫泉會
四月十八日 [illegible]
▲鶴龜　泉 [illegible]
▲熊野　泉 [illegible]
▲芦刈　泉 [illegible]
▲羅生門　泉 [illegible]
▲鼓角力　▲蝸牛　▲附祝言　▲花折
[illegible]

大正館　櫻井町　電話八七三
日本活動寫眞株式會社直營
[illegible]
○滑稽活劇 チャプリの散歩 全二千呎
○新派悲劇 月太郎 全三巻
○軍事活劇 第七快漢ロロー [illegible]
○新派悲劇 女の半生 高奴 全五巻
[illegible]

御婦人一代のお化粧　其五

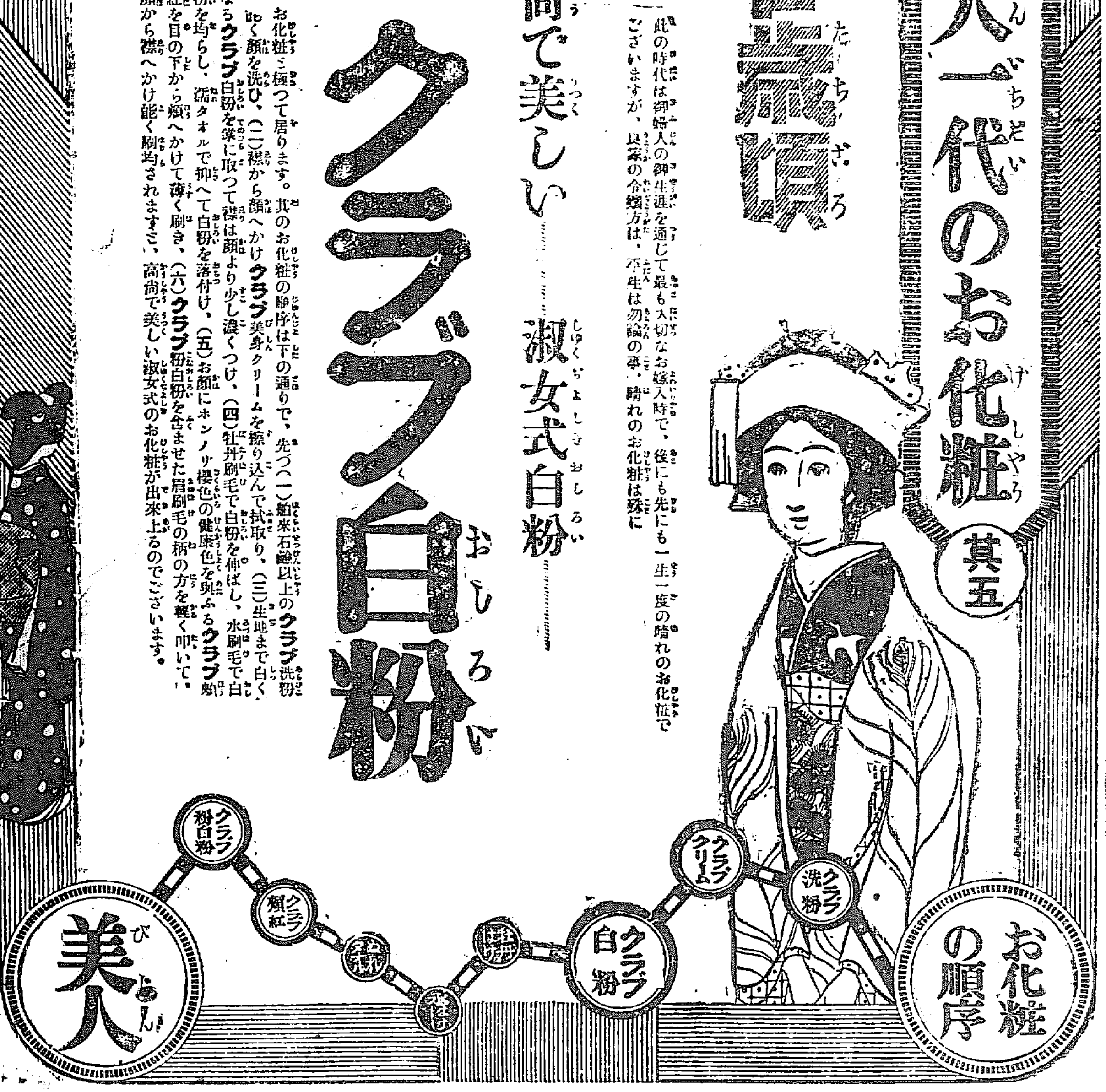
廿歳頃

一此の時代は御婦人の御生涯を通じて最も大切なお嫁入時で、後にも先にも一生一度の晴れのお化粧でございますが、良家の令嬢方は、平生は勿論の事、晴れのお化粧は殊に

高尚で美しい……淑女式白粉

クラブ白粉

お化粧に極つて居ります。其のお化粧の順序は下の通りで、先づ(一)舶來石鹸以上のクラブ洗粉で能く顔を洗ひ、(二)襟から顔へかけクラブ美身クリームを擦り込んで拭取り、(三)生地まで白くなるクラブ白粉を掌に取つて襟は顔より少し濃くつけ、(四)牡丹刷毛で白粉を均らし、濡タオルで抑へて白粉を落付け、(五)お顔にホンノリ櫻色の健康色を與ふるクラブ頬紅を目の下から頬へかけて薄く刷き、(六)クラブ粉白粉を含ませた眉刷毛の柄の方を軽く叩いて顔から襟へかけ能く刷均されますと、高尚で美しい淑女式のお化粧が出來上るのでございます。



頭髪の分け方には
二葉ポマード
美髪用煉香油
棒チック水油を要せず思ふ様に調髪が出來ます
お髪上にも大歡迎
大評判！
發賣元　大阪市久寶寺町　角倉支店
小間物化粧品店にあり
定價十一、二十五、三十五

質
京城黄金町二丁目入（永樂町停留所北）
堀佐營業所
電話六三九番

健胃消化
胃病によく効く
ゴルフ
ゴルフはタカヂアスターゼを主薬とせる健胃消化劑なり
東京日本橋　大日本製藥株式會社

かぜねつの最良薬
カキヤピリン
●面白い程よくきく良薬なり●
かぜ薬は必ず本剤を服こ定て常に家庭に備ふべし少しでもかぜの氣味あらば後悔せぬ手遅せぬ様直ぐ服用せよ
●面白い程効あり●小兒には専用の小兒カキヤピリンアンチピリン
ブリンヘ〇リンアスピリン等類似の他品あり
御注意
定價　五錢　十錢　二十錢　一圓
本舗　名古屋京町二　笠川長太郎

諸機械、工具、製造販賣商
本德商店
東京市本所區
御徳右衛門町
電話本所八二

七日ツケタラ鏡をごらん色白くなるゲンソ液
今東京で大評判の元素液色黒き顔赤き顔日ヤケおしろいヤケ、アレを防ぎキメをコマカに眞に色白く美人美男子となる全國の藥店小間物化粧品店にあり近所に品切の時は切手代用御送附あれば送品す
小瓶二十錢　中瓶四十錢
送料内地八錢
清鮮卅錢
壹瓶廿錢
東京神田和泉橋際　松本藥店

龍
京城太平通二丁目
日本醬油株式會社京城出張所
電話二四五番
九八二番

京城日報
第三版
四月十八日（夕刊と合せて八頁）

露國假政府の宣言

京城日報

露西亞革命政府は、此度宣言を發して、戰爭は最後の勝利を得るまで繼續すべし、而して露國は他人の領土を獲得し若くは他人を支配するの意思なし、と云ふことを表明したり、昨今世上に喧しき、露國假政府は、君斯坦丁堡、ダルダネルスに對する要求を放棄したり、と云ふ非難は、此宣言に起因するものたるや言を待たず。

夫れ、最後の勝利を得るまで、戰爭を繼續するといふこと、土京及び海峽の要求を放棄するとは、露國に取りては一大矛盾なり、露西亞が土耳其を亡ぼして、黑海より自由航行の通路を得るといふことは、スラブ民族建國以來の根本政策にして、一切の軍事外交、幾百年を通じて、只此根本政策の爲めに施設せられたりと云ふを妨げず、然るに、革命政府此度の宣言は、假令其用談に多少の加減こそあれ、土耳其の領土擴張を計る意思なきことを公宣して、其根本政策を放棄す、吾人は先づ其の政府當局者の眞意に出るや否やを、疑ひ、更に其の露西亞國民の意思に出るものなるや否やを、疑はざるを得ず。

吾人をして忌憚なく言はしめば、此度の革命は露西亞に取りては、大損失大痛恨事なり、革命政治家は此暴擧に依りて、露國の政弊を一掃し、國民の意思に基くところの新政を布くべし、と主張するが如くなれども、政治上の改革を行ふの道は、自ら別に存すべし、必ずしも戰爭最中に此大騷動を引起すを要せず、且此大騷動は本來親獨派の單獨講和を打破さるを以て、其目的と爲すと稱するも、國內に大騷動ありたる爲に、戰爭を繼續する能はずして、急遽獨逸と和を講ずるに至らば則ち如何、近報に依れば革命の主動力は、戰爭に倦みたる兵士と、食物不足、生計困難に苦める勞働派との、共同團體なりと云ふ、所謂、假政府なるものは一々此團體の支配を受けざるべからずして、其の嘗て飽まで戰爭を繼續すべし、と主張したるに拘はらず、今や忽ち、戰爭の主一目的たる、土京及び海峽に對する案を撤回す、即ち是れ兵士勞働者の强要に、餘儀なくせられたるものに外ならずして、露國假政府の眞面目、眞能力は、之に依りて之を知るを得べし。

近時、頻々、露國軍隊の解體、復た用ふべからざることを傳ふ、曰く兵卒は將校の命を奉せず、曰く士卒共に戰爭に倦み、皆歸鄕を思ふの情あり、曰く交通運輸機關混亂して其用に堪へず、と、大凡是等の事、皆露國をして、戰意なきことを、徴證するに足るべくして、ペトログラードに於ける、一部革命運動者の言動は、遂に全露國民を誤らずむば已まざるの勢を成せり。

抑も露西亞は此度の歐洲戰役に就て、發起人たるの地位に立つものならずや、其戰敗利あらず、遂に此度の革命を誘致す、其責は獨り革命運動者にありと云ふべからず、併ながら今に及びて、其の責任の所在を問ふは此の時事に補益する所あらず、吾人の露國民に望むところは、自ら其本に反りて、其去就出處を誤らざるにあり、荀し、露國革命政府にして、少數運動者に左右せられて、其國の根本政策を棄て、其國の歐洲戰役に際する立場を忘れて、區々たる紛爭を事とするが如くば、革命は更に革命を生みて、益々混亂を來たすべきなり。

極東の交通機關

（八）露國人夫問題

黑龍鐵道布設工事に使用する露人人夫一日の賃金は約二ルーブル諸製造所及び礦山用人夫は二ルーブル乃至一ルーブル五十カペイカとす要は多く露人を移住し使用人夫の供給を潤澤にし勞働賃金の低下を計り以て自然に支那人夫の減退を逞するに在り而も目下の處は支那人使用を禁止するより寧ろ彼等の稼げる勞銀を多く露內地に消費せしむる樣工風すること肝要なりとす

露國は世界中有名なる産金國にして第四位を占む而して千九百十二年の全露國純金産出高は二千九百十七布度、千九百十三年三千〇〇七布度とす內露國官設試驗所を經たるもの千九百十二年千九百二十五布度千九百十三年二千〇三十六布度、千九百十四年千百二十七布度とす、試驗所の報告に依れば沿海州千九百十年産金高は千三百四十一布度三十二斤、千九百十一年九百九十二布度三十三斤たるを以て之を全露國産金高に比較するときは沿海州は三四割の間を往來し其産額は只レーナ地方の産金額に及ばざるのみ（レーナ金山産金額が千九百十二年千百十九布度千九百十三年千百二十七布度）黑龍州は金礦最豐富の地現時採金業は其土地一帶に及び既に之が含有量を推算するときは其額二十七萬五千布度の多きに逹す若し之を露國最多額産金地の例に倣ひ採掘するときは全部之れを採金するに尚ほ百年の長時日を要すべしといふ

採鑛事業の要件は資本の潤澤なること勞働資金の低廉なること交通の便なること等なり黑龍州及びフレン地方鑛山業者は先頃業務改良の目的を以て廣く意見を社會に求めしことあり當時河川利用採鑛機据付け開掘機使用人夫問題の改善株式組織の勸誘税金の減額等を申込みたるもの多し然るに取調の結果河川利用は水運不便の爲め不可能なると採鑛機の据付けも道路劣惡の爲め實行六ケ敷又開掘機に至りても土中常に氷結の爲め之れを用ふるに至難なりとの議論に到著し改良を施すの餘地なかりしが如し然るに是等列擧の不便は要するに其因道路の不備にあるを以て之れが改善を計るに於ては鑛業界に於ても亦改良手段なきにあらずとは常に鑛業者の言明する所なり

露國人夫問題は其解決特に容易ならざるが如し先づ之れが解決をなさんとせば先きに便利なる道路を設け金鑛への往來を便にし其附近に移民村を開拓設置し以て移民と人夫間の融和を圖り若し此計畫行はれんか黃色人間の通往來を杜絶し彼等の慰安を計るべきなり若し此の如き自然解決すべきのみ因つて先づ其の最初布設すべき道路は技術上の如きに適せる道路たるを要せず先き金鑛へ通ずる小道路にて足れり然して漸次改良を加へ若くは國庫の支出を仰ぎ大修繕を加へ大道路を造るを可とす黑龍江探險隊の設計に係る道路は即ち一、セレムヂ河岸ストキ村よりアンクニ河岸ケルピンスキ道ルーフロ驛よりレベヂン波止場（ツキミゴンスカヤ驛）に至るジヤキ道（四百七十一露里）二、黑龍鐵道ルーフロ驛よりレベヂン波止場（ツキミゴンスカヤ驛）に至るジヤミンヂン道（三百八露里）三、ソフヒスク市よりデカストリ港に至るデカストリ道（八十二露里）並にキジ湖に至る支線にして若し幸に其道路布設に多額の資金を支出し得ば根本的道路を開設し附近金山の開掘を盛にし又『デカストリ』港に良好なる揚陸港を設け以て頗る短期の航海期を僅か一ケ月半延長するの利便ありとす街は水運に付て一言せばゼーヤ河上流の如き宜しく水門を設置し河水運送の時期に備ふべし要するに交通の便否は地方經濟の發達に影響するや大なり余は切に此地方諸士の交通問題に至大の注意を注がれんことを望む（終）

蠡湖零話

兵役免れに結婚

山縣生

佛國の諸新聞には近頃左の如き廣告が頻々出て居るそうである。
『年齡四十歲以下の强壯なる好男子、子女六名以上を有する寡婦若くは再縁婦人と結婚を希望す』
此奇妙なる求婚廣告の因緣は、佛國では六名以上の子供を有つて居る父若くは繼父は唯に兵役免除の特典を與へらるのみならず、子女の養育料として少なからぬ恩給金を與へらることになつて居るから、此恩惠に預らんとするに在るのである。
今次の大戰に當りて、義勇壯烈の點に於ては佛國民が第一位を占めて世界の賞讃する所である。かゝる國民中にも見下げ果てた卑怯者があると見れる。

日報詩壇

○春雪（限韻）　齋藤三寅
爲誰天意妬春窮。敲戶朔風疑入冬。晃滿峰巒粉異。晚迎鱗甲豐凶。遙看遠山呈玉容。殘寒料峭似殘冬。衣飛散杏花未。春景淡中詩興濃。
評曰　是亦賞情
○春日偶成　田淵黎州
春航挑酌杏花前。殘雪已消芳草鮮。管領鶯山此谷。夕陽暖處老牛眠。
評曰　盡趣詩情互映發

日報歌

（選）

あて人は都を遠く天がけり給へる頃を漣翔の吹く　潟子
悲しみの喇叭のひとき春の日にいともひとさしておん柩ゆく（李坧公葬儀の日に）
この卯月櫻も咲かんよろこびは我待つ國の人よりしよし
美しき曙の人の淚にも似て咲かき春の雨降る　笹樹俊子
つゝましう自然からなる解決を涙ぐみつゝ眺めてありぬ
うつゝなのその昔の人戀ひ居れば外の面は雨になりにけらしな　はなぶさ
月の色消きがうれし英雄の沙漠を行きし夜の心地に
横とりし羅馬の武士を朗々しけれしかはあれ戀にいとぞやさしきカピリアを見て

東京人
榮之助に告ぐ
徵兵補充の件にて至急歸れ
東京　角野

朝鮮總督府囑託法律商業學校講師　西村眞太郎著
朝鮮語會話
定價金八拾錢　郵稅六錢
受驗者必勝の資料●補珍總クロース四百頁㴞美本江湖の大歡迎大好評を受けたる本書は今や再版壹萬部を賣盡し尚要求盛なるに付改訂大增補を行ひ三版發賣するに至れり朝鮮語の智識は本書に說き盡して餘蘊なし特に受驗者に取りては最も親切なる解說者たり是非一本を備へられよ
賣捌所　京城太平通一丁目　京城日報代理部　振替京城三〇〇番

黃燐（製造販賣）
赤燐（製造販賣）
京都舊二條通千本西入ル
帝國電化合資會社
長電話上四一五一番

理學士豐原信一郎先生著
新刊
銅と亞鉛
紙數二百五十餘頁圖入　正價金壹圓　郵稅六錢
歐羅巴の天地に硝煙の巷と化して玆に四年、其需用は激増し合衆國をして唯一の供給者たらしめたり然も一般製造工業の內の消費額をして戰前の倍數たらしめたるの今日我邦の銅鉛業家は我國くは是世に增産に努力する所也、本書は則ち其沿革、性質及用途、本邦銅と亞鉛に關する基礎的智識の涵養を忽にせざるべからざる也、本書は則ち其沿革、性質及用途、採掘、床、製煉法、産額等に就て最も通俗的に說述したる亞鉛鑛業關係諸士必ず一本を備へて其の機運に乘ずるに資し以て其成果を收められん事を

再版新刊
タングステンとモリブデン
豐原理學士著　四六判全一冊　正價金六十錢　郵稅金四錢
鑛山投資と鑑定法
豐原理學士著　四六判全一冊　近日發賣
發行所　東京市神田區表神保町三　振替口座東京一三九二〇　電話番町四六八六　工學書院
滿鮮特約所　京城　振替京城一五七三番　大阪屋號

□□□新學期開始會員募集□□□

大日本模範中學會
▲顧問　賛助博士諸大家十數氏　學監　慶應義塾普通部部長　川合貞一　理學博士岡村周諦　講師　東京市内官公私立中學廿餘校現職模範教授博士學士專門大家三十名

◉一番早い出世の近道は『中學卒業の資格』を得て社會に乘出すにあり。
小學卒業生が中學校に入らず自宅で完全に中學卒業以上の學力と信用とを得るには本會發行の『模範中學講義錄』を讀むにあり。僅か一年三ケ月で立派に『中學卒業の資格』を得て活社會に歡迎せらる。此資格さへあれば何處へ行てもヒケを取らぬ。
◉此際入會者に限り奬學資金として各人に金壹圓づゝ贈呈其他に各種の五大辭典（機關雜誌）青年界（青年文壇）贈呈
何を見て置いても本會つきは今又スグ申込無料進呈規則を要求せよ
東京神田區三崎町三丁目壹番　電話本局二五一九番　振替東京二九四七〇番

歐洲戰國に頻る戰後經營に急な我國準備成るか
四月十日發行　實業之日本二十周年記念增刊
價　本號に限り四十錢　郵稅三錢
持別三倍大　普通號二回分每月一日十五日發行　定價十三錢郵稅一錢

戰後の大日本

聖上臨幸を仰ぐ議（高等工業學校卒業式に）
▲最近日本國に於ける世界的發明……村上隆吉
▲最近廿年航空界の大發明……尾崎行輝
▲最近廿年治療上の大發明……前田珍男子
▲最近廿年歐米の發明……白楊生

戰後の國際思想……法學博士浮田和民
▲世界經濟界の大勢……志立鐵次郎

戰後の新經濟策……佐伯敬一郎
▲戰後の我化學工業……工學博士高松豐吉
▲我國紡績業の前途……鐘紡專務武藤山治
▲我國製糖業の前途……大日本製糖社長伊沢良立

戰後經營八大方針……實業之日本社長增田義一

七大附錄
一攫千金の奇策……杉村楚人冠
商人出身の政治家……野村胡堂
我が五大鑛業家……鶴崎鷺城
犧牲……關露香
富豪と政治家……石川半山
明治の俠商物語……碧瑠璃園
處世……村上浪六
東京・日本橋區南傳馬町　實業之日本社發行

對戰後　人物養成……法學博士新渡戶稻造
▲日露貿易業の前途……松尾音次郎
▲戰後我鑛業振興策……前遞信局長磯部正春
上海　第二帝國……工學博士今岡純一郎
▲戰後我財界政界豫言……隱本有尚

戰後の我實業界
▲我國紡績業の過去現在將來……瓊川生記
▲我國貿易業の過去現在將來……記者
▲我國製糖業の過去現在將來……記者
▲我化學工業界の現在と將來……記者
▲我國鑛山業の現在及び將來……記者
▲我國海運業の現在及び將來……記者

我社の質問（一、十年前行の健康法？ 二、守りたる信條？ 三、守りたる行爲？）六十名家解答

十七日商況（近來買物繼續）
▲十七日穀物▲兵庫後場十六圓四十二錢……大阪前市十六圓八十七錢後場八……錢の入電にて當地先市出來不申先十三圓〇……三錢安に寄付たるも買氣勝にて二厘と高……る出来かず……
▲後場の手振……重なる商内賣方……二千餘石…等にて他
▲……等にして前週より増加したるもの支米三千八百五十八叺小豆八百十九叺小麥六百九十叺……六百四十俵等にして減少したるもの白米二千三百八十叺大豆一萬千二百九十六叺……
▲延安大豆七圓九十五錢忠清大豆七圓七十二錢白川大豆八圓十錢二十錢三十錢長湍大豆八圓十錢程子八圓二十錢等にて出來たり▲後場先限……十三圓〆一錢二錢……
出來高五千九百石
平均　一節十二圓　二節十二圓　三節十三圓　四節十三圓

●米大統領の檄

華盛頓來電＝ウキルソン大統領は米國民に對し檄を飛ばして曰く「苟も籍を米國に置ける者は其の男たると女たるとを問はず國家理想の擁護と世界戰爭に於ける民本主義の勝利を期する爲め心と力を竭うして擧國一致の實を擧げざる可らず國家は今や最高の試練に逢遭せり是れ當に吾人が舌を以て又腕を以て相共に奉公の誠を效すべきの秋にあらずや海軍を戰鬪配備に就かしめ强大の新陸軍を創設するが如きは國家の前に橫はれる大事業中に於て最も簡單なる事柄に屬す吾人は吾等自身の爲め及び共通の目的を懷きて吾人を援け且吾人と共に戰ひつゝある多數の國民の爲め豐富なる食糧を供給せざる可らず又歐洲に於ける同志國の必要とする所のものを運搬する爲め潜航艇の跳梁と否とに關せず暇令の猶豫をも供給するの必要あり」と猶氏は農夫、工夫、製造業者及び各關係の商人に各自其の事業の發達を急ならしむるに努力せん事を以つて更に進んで國民一般節儉を旨とし徒らに無用の消費を敢てせざる樣警告したり（紐育電報）

●米國軍事公債案承認

華盛頓來電＝上院財政委員會は七十億弗軍事公債案を承認せり直ちに上院の日程に上るべし（紐育電報）

●公益機關と大統領

米國公益機關の全部（鐵道を含む）を支配する全權を大統領に委任す可き法案起草せられたり（紐育電報）

●英國外相米國に著す

英國外相バルフォア卿は十六日紐育に到著せり（紐育電報）

●佛國元帥も米國へ

ジョッフル元帥も米國に於る聯合會議參列の爲め佛國を出發したり（紐育電報）

●露獨社會黨首領會合

獨逸社會黨首領シャイドマン、ハーゼ、アードラー（墺）等は瑞典ストックホルムに赴きたるが同地に於て露國社會黨首領と會合し協議の上相携へて露都に向ふ筈なり（紐育電報）

●講和要求決議別報

露國兵士勞働者聯合大會結果

八十二箇の都市委員より成る全露國兵士勞働者聯合大會はダブリッツ宮に開かれ假政府に對し社會民主黨の要求たる征服的企圖を拋棄し直ちに平和談判に入るの議を採用せしめ且つ協商各國に對しても各國民友愛主義の下に一切領土獲取の念を拋棄し講和の爲めに盡瘁せん事を勸告するの決議を可決し實行委員を選擧したり（露都電報）

●ランス獨軍殆んど退却

ロイヅニユース英軍司令部附通信員十五日發電＝英軍斥候はランス市に入りたり敵は僅所々の機關銃防禦地に止り居りしが何れも後衞のみにして其の他は全部退却したり（倫敦電報）

●英軍ヴ井ラード占領

佛軍も新攻勢開始か

英軍はランスの周圍に於て更に前進し又カムブレー及びサン、カンタンの側に於ける獨軍戰線上英軍は楔形に侵入してヴキラードを占領せり其他全佛軍戰線にも猛烈なる砲兵の活動演ぜられつゝあるが是れ蓋し佛軍の新攻勢開始ならん（倫敦電報）

●亞國首都の騷亂

和戰兩論者の衝突より

亞爾然丁首都ヴエノスアイレス市に於ては平和論者と主戰論者との間に衝突起りて市街戰を演出し其他の都市に於ても排獨的示威運動起り秩序亂れたり（紐育電報）

●軍事會議愈二十日

軍事會議は愈々二十日より開會する事に決定せり副總統馮國璋氏は北上を肯せざるもの、如きも宣戰問題進行には格別故障なかるべし（北京特電）

●張督電告

奉天督軍張作霖氏は軍事會議に代表者を出し北上せず但中央の命に服從すと電告し來れり（北京特電）

●張勳著津

某所著電に曰く、張勳氏は徐州出發十六日天津著獨逸租界の自宅に入れるが未だ入京せず（東京特電）

●滿洲雜居條例

制定の內容

十七日某所著電に依れば、支那政府は滿洲に於ける日支人雜居條例を制定して目下奉天張督軍と條例の施行細則に就き打合せ中なるが條例の最も重きを置くは雜居地が日本の殖民地に非ざることゝ外力の侵犯を防ぐことにして主權本位に制定せるものゝ如し（東京特電）

●內大臣は愈松方侯か

山公首相の伏奏親任期近し

內大臣後任問題に關し十五日寺內首相は松方侯を三田の自邸に訪問して懇談を重ねたる結果十六日松方侯は寺內首相を官邸に訪問し其後山縣公寺內伯相前後して參內伏奏したり此の經過より見れば松方侯は正式に寺內首相に御奉公の決心を言明したるものと思はれ侯の內大臣に親任せらるゝは最早疑ひを容るゝの餘地無く其發表も近々ならんと觀測さる（東京特電）

●總選擧違犯數

內務省四月十六日調査發表に係る衆議院議員總選擧に關する犯罪檢擧數は二百二十三件千八十七人也（東京特電）

●觀櫻御會

天皇皇后兩陛下には豫て仰出されたる如く十七日午後二時三十分宮城御出門鷹司侍從長、大森皇后宮大夫以下供奉新宿御苑に行幸啓あり御先著の皇族各宮殿下を初め奉り山縣、松方、東鄕、大隈各大勳位、寺內首相以下各大臣其他內外臣僚千數百名を召され觀櫻の御會を開かせられ午後四時還幸啓遊ばされたり（東京特電）

●第二特命檢閱使

元帥陸軍大將子爵　川村景明
第二特命檢閱使仰付
陸軍大將　井口省吾
第二特命檢閱使被免
（東京特電）

●墺國と日本利益

西國政府代表す

十七日外務省公示を以て米墺兩國々交斷絕の結果日本在住の墺國臣民及墺國に於ける帝國臣民の利益保護は西班牙國に於て代表する事の承諾を得たる旨公示せり（東京特電）

●布哇無線取扱

十七日遞信省告示を以て布哇カフク無線電信局に於て公衆通信の取扱を開始せる旨公示せり（東京特電）

●酒類禁賣交涉

哈爾賓駐在露兵は泥醉の末軍規を亂す者ありて日支人の危害多かりしかば執行委員より支那交涉局に對し露兵に酒類一切販賣を禁止せん事を移牒せり（哈爾賓特電）

●連絡貨物一掃

東清鐵道は長春滯貨中連絡扱の分を一掃したり在滿線に於ける貨物の取扱も復活す可く其際は今回殘したる北從貨物を一旦滯留に延送し更らに連絡貨物として發送するを便利とするを以て取扱開始と共に其方法に依る託送者多數とならん（長春特電）

●長春領事歸朝

山內長春領事及び夫人は一箇月の豫定にて請暇歸國に決し十七日午前十一時二十分滿鐵列車にて出發し大連經由哈爾賓丸にて神戶迄直行それより鐵路東京に向ふ豫定なり出發の際は日露支の官民二百餘名見送れり（長春特電）

●高山參謀長東上

高山關東都督府參謀長は東京に於ける參謀會議に出席の爲め十七日朝奉天發にて內地に向ふ（奉天特電）

●參謀長安東縣通過

關東都督府參謀長高山少將東上の途十七日午後四時安東縣著同六時三十分發南行せり（安東縣特電）

●鮮鐵荷動概況

三月下旬に於ける

三月下旬の荷動狀態を見るに發送噸數六萬二千九百十二噸收入十七萬八千三百七圓にして之を前年同期に比較するときは數量に於て七千六百五十噸（一割四分）收入に於て四萬九千四百四十七圓（三割八分）の增加を示せり主要貨物の出荷概況次の如し

▲米　內地移出は前內相場高にて不引合のため取引依然少きも元山著浦鹽行鐵道輸出米は相當荷動を維持し居れり而して總數に於ては前旬來漸次減退し前旬に比し二千五百五十五噸を減少せり

▲石炭　出荷益々旺盛にして總數一萬千五百二十二噸を算し主要貨物中第一位を占むるに至れり而して前年に比し二千四百十三噸の增加を示せるは主として安東發撫順炭の需要增加に依るものにして平壤鑛業所炭の出荷も相俟て本品の荷動は頗る優勢なり今之が發驛別數量を擧ぐれば平壤鑛業所發無煙炭六千七百九十九噸（五割九分）同塊炭四百六十二噸（四分）安東發撫順炭四千百五十一噸（三割六分）等とす

▲木材　需要期なれば荷動引續き殷盛にして一日平均四百七十八噸を出荷せり就中新義州發最も多く總數五千二百五十三噸中四千百十七噸（七割八分）を占む仕向地は依然龍山、平壤、大田、大邱等にて軍用材を初め平壤著寺洞鑛業所用坑木を主とし外に釜山經由內地行約二百噸を移出せり

▲麥　出荷依然衰へず總數四千六十七噸を出荷し主要貨物中第四位に在り今發驛別數量を示せば仁川發の千八百六十四噸最も多く群山發の五百十一噸鎭南浦發五百七噸釜山發四百十六噸等相亞ぐ（未完）

●三月京城金融

當地金融界は一般市況不振の爲何等注目すべき新規資金の需要起らず徒らに潤澤なる資金を抱擁し放資の途に惱むの狀態を持續せり而して露國革命支那參戰等政治上注目すべき現象ありたるに係らず別段の影響もなく依然として緩漫の裡に越月せり從つて金利も亦一、二厘方の低落を示せり今本月末市內九銀行の殘高を見るに預金二千六百六十四萬九百二十六圓貸出千八百六十四萬二千六百九十圓にして之を前月に比するに預金に於ては百六十一萬二千餘圓の減退を示せり而して更に之を前年同期に對比するときは預金に於て五百三十一萬一千餘圓貸出に於て二百七十九萬二千餘圓の各增加を示せり

●銀行券發行高

四月八日より十四日に至る一週間に於て發行したる朝鮮銀行券平均額は三千六百八十六萬四千九圓にして內正貨準備發行平均高千二百九十一萬七千七百四十二圓保證準備發行平均高は二千三百九十四萬六千二百六十七圓なりとす

●畜產同業組合設置

豫て慶尙北道善山郡畜產業者志は同郡一帶の畜牛其他畜產事業に盡力しつゝありしが今回一層事業の發展を期せんが爲め組合設置の必要を感じ善山郡畜產同業組合の設置を出願中なりしが同郡一圓を地區とする牛の生產、賣買、仲介等の件其筋より許可ありたりと

支那遍歷　中島生

南京を過ぐ

汽船鳳陽丸は二十四日正午九江を發して長江を下る、長江は船の進むに從て其河幅を廣げ來るが如く、風急なる爲め濁流澎湃として、波浪の舷首に碎くるさま物凄し、九江を去りて稍暫らくの後、舳首に當りて一孤峰の江流中に屹立し、波浪山脚に激して奔騰するを見る、これ小孤山なりと云ふ。山腹に層樓あり。山巓に古廟あり。風致頗る佳なり。番陽湖中の大孤山と倶に奇勝を以て有名也。行くこと更に少時にして馬頭鎭の險を過ぐ。江水著しく狹まる所巖山俯して流れに臨み、水は渦を卷いて船を呑まんとす。長江航路に於ける難所の一なりと謂ふ。

二十五日早朝、安徽省唯一の開港場たる蕪湖の港に著き、少時寄泊す。此處を發して數時間の後午前十時頃南京に著し、下關と稱する江岸の港に投錨す。南京城內へは此處より一里餘を距つるが故に、金陵の光景は見るに由なし。南京下關は、江を隔てゝ對岸の浦口に面す。浦口は津浦鐵道の終點にて、規模宏壯なる浦口停車場は、堂々として江岸に突立ち恰かも四方を睥睨するものゝ如し。船は正午南京を發して直ちに上海に向ふ。

●煙草耕作人賞品授與

十七日午前十時京畿道龍仁郡に於ける煙草耕作組合にては模範耕作人十九名に對し賞品授與式を擧行し道よりは高見技師列席し總督府より技術員出張して煙草耕作改良に關する一場の講話を爲せり

●德富氏海印寺行旅程

本社監督德富猪一郎氏は令息萬熊氏同伴歸東の途慶尙陜川の海印寺探勝の途に就けるがその旅程は十七日金泉驛下車同地一泊十八日午前自動車にて居昌を經て海印寺到著同寺に二泊の上二十日居昌に引返し一泊翌二十一日金泉に出で鐵道に由り釜山に出で同夜出港連絡船に搭乘す可し

人事消息

▲山崎□□總督府技師　十七日夜入京巴城館へ
▲近藤左右衞門氏（名古屋實業家）　同上朝鮮ホテルへ
▲宗本主計監　十七日夜新任地小倉に赴任
▲森田□民（□□警察署長）　十八日午前九時十分發赴任
▲出淵北京公使館書記官　十八日朝退京の筈
▲浦野警務部長　同上
▲大橋鎭男氏（久原社員）　十七日夜退京
▲西崎鶴太郎氏（鎭南浦實業）　同上
▲大田支十二氏（貿易商）　同上
▲上野重信（慶尙守備隊長）　同上

●南言北語

露國革命の際に英國が潜んで居た事は外交通の常識で首謀者である▲其處で首尾好く革命が成功して親獨派が全滅すると▲今度は獨逸で社會黨を使嗾して露國を引つ搔き廻させ▲運好くば最初の目的通り單獨講和をやらうとの魂膽▲殊に露國社會黨の講和條件と云ふのも發表せられて居る▲而し何が何でも彼れぢや講和は出來まいが萬一出來るとすれば一體全體露國は何が爲に戰爭を始めて又た今日一生懸命やるのか其意味が鳥渡イヤサ鳥渡處ぢやない隣張り判にくゝなる▲さて馬鹿云へと一言のもとに其の條件を叩き付くれば新政府と社會黨との衝突は是非がない▲其處は百も御承知の獨逸だから成る可く其うなる樣にと實は大にけしかけて居る▲此方は中央同盟諸國勃牙利を筆頭に餓鬼道の大騷動其れが次第々々に政治的になつて來相な形勢がある▲獨帝がそれは溜らぬと國內へ色をつけた法令を出して騷動を未然に防がんとしたのは流石は先見と云ひたいが▲何樣な堅い約束でも煙草の吹殼とも思はぬお方の事だから國民もしはすまい▲斯る騷ぎを外所にしてハイ左樣然らばと法令を金科玉條と英佛からは米國の協同作戰を一日も速ならしめんと歷々がウキルソン君と膝詰談判に出掛ける▲聯合軍も最近春季作戰に入つて總攻擊を始めると云ふ▲場面一新致しますれば愈々之より歐米の天地は一方血河死山の大決戰が行はるゝと共に▲神出鬼沒虛々實々の各國の暗中飛躍▲眞個未曾有のヒルムと相成ますビリ〳〵〳〵（かね）

●京畿魚市場賣買高

三月上り而して京城魚市場賣買高は數量……なる仕向地は木浦、死老島、釜山……

●妻を減多斬り

……

京城地方法院　公告

左ノ不動産ヲ左ノ日時ニ競賣ニ附ス
入札保證金ハ申出額ノ十分ノ一トス

一、京城府元町貳丁目九拾六番地
　種地四百〇八坪
最低競賣價額金六百圓也
一、京城府元町參丁目五拾番地
　田貳百八拾七坪
最低競賣價額金四拾七坪
一、京城府榮町四番地ノ壹
　林野百四拾八坪
最低競賣價額金貳百四拾圓也
一、同所四番地ノ貳
　林野百七拾坪
最低競賣價額金參百圓也
一、同所四拾四番地
　垈地百四拾七坪
最低競賣價額金壹千參百圓也
一、同所四拾六番地
　垈地百壹坪
最低競賣價額金壹千八百圓也
一、同所九番地
　垈地百七拾坪
最低競賣價額金壹千五百圓也
一、同所四拾八番地
　垈地百七拾九坪
最低競賣價額金壹千五百圓也
一、道路百貳拾七坪
最低競賣價額金九拾圓也

右競賣申立人 東洋拓殖株式會社
不動產所有者 平□□□
右競賣申立人 洪□□
不動產所有者 任□容□□
右競賣申立人 漢湖農工銀行
不動產所有者 川西彌三郎

一、京城府勸農洞百五拾貳番地
　垈地六拾貳坪
最低競賣價額金參百七拾貳圓也
一、地上ニ建設
　木造瓦葺平家建本家壹棟
　建坪拾參坪七合參勺
最低競賣價額金壹百九拾圓也
一、京城府寬勳洞貳拾七番地
　垈地壹百參拾七坪
最低競賣價額金壹千貳百五拾圓也
一、地上ニ建設
　木造瓦葺平家建本家壹棟
　建坪拾七坪八合
附屬木造瓦葺平家建壹棟
　建坪五坪八合五才
最低競賣價額金壹百四拾五圓也

一、京城府黃金町參丁目貳百七拾貳番地
　垈地八拾壹坪
最低競賣價額金貳千四百參拾圓也
一、地上ニ建設
　木造瓦葺貳階建本家壹棟
　建坪參拾八坪壹合七勺七才
內二階 貳拾八坪五合七勺五才
外ニ木造石葺平家建便所壹棟
　建坪五合
此最低競賣價額金四百七拾圓也

● 京城府黃金町三丁目貳百七拾參番地
一、垈五拾坪
最低競賣價額金五百圓也
一、同所貳百七拾六番地
　垈九坪
最低競賣價額金九拾圓也

右競賣申立人 中野□
不動產所有者 秦□權六

● 京城府崇一洞四拾四番地
一、垈參拾七坪
最低競賣價額金壹百四拾五圓也
一、地上ニ建設
　木造草葺平家建本家壹棟
　建坪貳拾四坪
最低競賣價額金四百八拾圓也
此建坪拾七坪四合
一、同所參拾七番地
最低競賣價額金參拾六圓也
一、木造草葺平家建本家壹棟
　建坪拾貳坪
最低競賣價額金拾貳圓也

右競賣申立人 金秦□
不動產所有者 □常□

此建坪拾九坪五合七勺
最低競賣價額金貳拾九圓也
一、同所八番地
　垈參拾八坪
最低競賣價額金拾五圓貳拾錢也
一、右地上ニ建設
　木造草葺平家建本家壹棟
　建坪六坪七合八勺五才
此最低競賣價額金貳拾圓也
一、同所拾六番地
　田貳千五百四拾八坪
最低競賣價額金參百八拾貳圓廿錢也

右競賣申立人 東京建物株式會社
不動產所有者 李根晶

● 始興郡北面黑石里百參番地
一、田四百拾四坪
最低競賣價額金貳拾五圓也
一、同所貳百拾八番地
　田參百五拾六坪
最低競賣價額金貳拾壹圓也
一、同所念佛峴北麓
　山野參町五反七畝六步六合貳勺
　五才
最低競賣價額金壹百七圓也

右競賣申立人 北川彦左衞門
不動產所有者 寅□□□

● 京城府太平通貳丁目百五拾九番地
一、垈貳拾坪
最低競賣價額金貳百四拾圓也

右競賣申立人 國田吉
不動產所有者 渡邊□□拾吉

● 始興郡北面新吉里參百五拾七番地
一、垈八百九拾坪
最低競賣價額金壹百八圓也

右競賣申立人 三島利太郎
不動產所有者 鄭元至

以上競賣期日ハ大正六年四月貳拾五日午前拾時トス

商業登記公告

株式會社三越吳服店ハ第壹回社債金五萬五千圓ノ內金八萬五千圓（新式拾四回債金五拾萬圓ノ內金八萬五千圓）ヲ第貳回社債ニ至ル間大正六年參月拾四日ヨリ同年九月ニ於テ償還シ第壹回社債ヲ發行シ社債總額金五拾六萬圓第參回迄ノ額ヲ取締役朝吹常吉ハ東京市麴町區八日社債權者ト第四回社債發行ノ件…
同會社ハ其ノ本店ヲ東京市ニ移轉シタリ
右大正六年四月拾四日登記

京城地方法院

法人登記公告

事朝熊伊十郎ハ大正六年參月參拾日免職シ同日左記者理事ニ任命セラレタリ
黃海道金川郡金郊面金陵里拾四番地
近新一郎
右大正六年四月拾四日登記

海州地方法院 瑞興支廳

法人登記公告

一、楊平地方金融組合登記事項中出資總口數ヲ參百八拾參口拂込ミタル出資總額八百六拾圓五拾九錢五厘トス
但大正六年參月參拾壹日現在
右大正六年四月拾四日登記

京城地方法院 楊平出張所

一、石炭（切込）八百五拾噸
右購買ス詳細ハ四月十八日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ

朝鮮總督府

購買入札

巡視夏服五十一着外二十點
右購買ス詳細ハ大正六年四月十八日ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ

朝鮮總督府

物品拂下

一第一號 鐵管 參點
一第二號 土木用機械（捲泥機械 其他） 拾壹點
一第三號 工場用機械類（ターレット 其他） 拾參點
一第四號 機關及汽罐 參點
以上當局龍山倉庫渡
右來ル五月拾五日競爭入札ニ依リ賣却ス詳細ハ本月拾貳日以降ノ朝鮮總督府官報ヲ見ルヘシ
大正六年四月拾參日

朝鮮總督府鐵道局

[illegible]くに種別はたい、さわら、ゑび、ぶり、ぼら、あなご、ひらめ、あわび、ぎぐろ、ひらす、このしろ其の他二十餘種に[illegible]鎭南浦、元山、木浦等なりと龍門水産株式會社營業高は數量七千零四十七圓價格八千零六十七圓にして重[illegible]九十九貫價格七千八百八十九圓四十錢にして重なる仕向地は釜山、統營、鎭海、木浦、元山等なりと又仁川水[illegible]九百十貫價格四千百零六圓を示せり而して前掲數字中京城魚市場賣買高の激増せしは三月二十四日より日[illegible]

[illegible](三七)の妻徐順今(三二)は二十日許り以前無斷家出し浦項面斗湖里鄭某に潜伏中を捜査の結果四月九日發見し俄かに刀渡り五寸五分計りある小刀を以て順今の下腹部外十箇所を滅多斬りに斬りつけ四月十一日遂に死亡[illegible]

●嬰兒を壓殺 全南長興郡[illegible]黃龍面月坪里の李[illegible]金主盆方[illegible]女(三)は同家に[illegible]乳母に雇はれ居の[illegible]殺し其人[illegible]嬰兒を動き死產の態を裝ひ埋葬せるこそ其筋の耳に入りて[illegible]

●慘酷なる造化の惡戯

酒井病院長 酒井鼎氏談

別項簡報に就き旭町一丁目酒井病院長は語つて曰く

造化の惡戯も隨分酷しい程度に至るものである腹の中から兄弟分の小さい子供が生れて來たなどは隨分不思議の事であるが斯う云ふ實例は決して少くはない明治三十五年頃であつたと思ふ熊本の田舍の一漁夫の

△眼球から木偶の様な小童が出産した事もある是等は隨分奇怪な現象のやうであるが實は双兒の連合變形であつて所謂寄生性變形連合胎兒と稱へて居るのである

△双胎兒の連合 癒著したのには此の外種んなものがある簡單なのはクラニオパグス双胎兒の頭顱の頭顱が互に喰つ付ひてゐるものや、ピゴパグス臀部が互に喰ツ付ひてゐるものやトラコパグス胸部が互に喰ツいてゐるものや、猶稀々劇いのは頭部が全然癒著して一個となり所謂一頭兩體兒を形成するものや、胴體が全然喰ツ付いて一つとなり一體

△兩頭四手四足 と云ふ怪物を形ち造ることもある、以上の連合双胎兒は互に兩々平均した發育を遂げたのであるが、胎生間に於ける癒著連合が猶ほ一層進んで二個の受胎卵は不平均な發育をなして一は他の胎内に迷ひ込んで仕舞ひ漸次發育して玆に寄生物の觀を呈するに至るものが即ち前に云つた通り眼球から小童が飛びだすだの腹に小童が生れるのだの又は胸から小童の下半身が生へてゐるなどの奇觀を呈するのであります、是等の胸や臀部あたりから生れてゐる寄生胎は

△皆な無頭兒 として喰ツ付いてゐます、是が萬一頭があり腦味噌を具備してゐてたゞを損ねられた日には寄生された親木ならぬ親人は迚もやりきれたものではありますまい造化の惡戯にもこゝには多少の情があるのかとも思はれます、是れに就ては古來種々な蛮語流言傳説がありますけれども今日は此の奇異なる現象を學術的に簡單に說明するに止めて置きます

秘苑の櫻 十七日午後撮影

△腕に妊娠 不思議な病氣

臺灣新竹官立病院患者崔思冠(三五)と云ふ臺灣本島人婦人は此程に至り右腕益々腫れ診斷の結果腕に子を孕み居る事發見せられたり元來該患者は双兒にして生れ出る筈なりしに一方は腫物狀態となりて完全なる一方の右腕に附著して生れ患者は成長と共に右腕の腫物樣の物が漸次發育せるものにて治療の爲め患者の右腕を切斷せざる可からずと(臺北特電)

◎男、不埒なるか

辱しめられた上に告訴 居堪まらずに竊んだ罪

釜山南濱町二丁目福田彌藏は三月二十七日午後七時頃女房と共に附近の錢湯に入浴に赴きし不在中

△雇女なる 愛媛縣越智郡大井村字盛脇生れ尾崎とき(二二)が彌藏所有の女物、銘仙袷一枚、毛斯長襦袢一枚、西陣織帶一筋價格二十五圓及び折鞄中に仕舞置きし現金五十圓を盜み逃走したるを歸宅後發見したる旨釜山警察署に屆出でたるより同署にては爾來ときの行衞を搜索中のところ同人は其後廣島縣福山市霞町に住める

△内縁の夫 藤川岩吉方に匿り居る由判明したるに因り福山警察署の手を經て本人を取調べし所ときは三月初旬同地の口入業荒川とく及び淺川元吉の周旋にて東萊溫泉に渚田屋と稱する彌藏の姉方に旅館奉公として前借四十五圓にて雇はれて約束にて同月十七日彌藏に呼ばれて福山を出發し途中同縣沼隈郡鞆港の旅館に一泊せし際彌藏は

△暴力に訴 へときを辱しめ同月二十日釜山に到着したるに東萊の旅館奉公の話はなく自宅に留置き屢々非道を强ひたるのみか滿洲方面へ酌婦奉公せよと迫るよりときも大に驚き彌藏夫婦の入浴に出懸けし留守を奇貨とし彌藏より買ひ與へたる前記の衣類帶を辨天町西國古物店へ金三圓にて

△賣却して 旅費を調達し逃り居れる旨答辯したるも彌藏より竊盜の告訴を提起し居れるに因り不日同人は釜山に護送せられ釜山地方法院の公判に附せらる由なりと(釜山)

◎入京せる閨秀畫家

新らしい路を開くべく 朝鮮風俗を研究に

閨秀畫家として東京で今賣出しの栗原玉葉女史は十一日朝旅裝甲斐々々しく東京驛を出發、十六日朝入京目下南米倉町二一〇番地森重作氏方に滯在中だが女史が今度朝鮮に來た目的は朝鮮の風俗を研究して今年の

♣秋の文展 に何か題材を求めるのであると、女史の來鮮は今日思ひ立つたのではない、實は是まで文展で何回となく入選して優賞を得て居たのに昨年は落選となつたので先生よりはお弟子さんが失望して皆口惜泣きに泣いたと云ふ位、那で女史も深く決する處があり遂に今回の

♣朝鮮下り なつたのであるさうな、玉葉女史の得意とする處は矢張美人畫である『さすらひの女』でも『[illegible]』でも悉く女史が得意の題材である、其の構圖には何時も女史の精神まで吹込んである、然しながら唯美人畫と云ふ丈けでは[illegible]情歌臨までを遡るかグツと

♣現代式に やつてのける所行き詰つた形と云はねばならぬ名人清方の近作が悉く古い型の消化にのみ努めて居るやうなのも女史には慊らぬ所であらう、行くべき道は一つ、新しき世界を求めるの一つである、女心にも思ひ詰めて今度の渡鮮は今迄とは

♣少し離れ た境地に踏つた或物を獲ようとする努力である、かう思ふと女史の爲めに涙の出る程嬉しい感じがする、今年の文展には定めし見事なものが出來るであらう

栗原玉葉女史

♣長崎の人 である、家には破魔雄さんと云ふ兄さんがあり、女史は小さい時から長崎の活水女學校に學んだが其頃から繪畫の方は成績が頗るよかつたので、卒業後女子美術學校の日本畫科に入つた、天稟の才は愈々向上して優等で卒業し、其れから作を現はし始めたが、あの豐饒な筆致に何處となく細かな女心の現はれた畫は

♣觀る人を チャームしずには措かなかつた、名聲は旭の登るやうに高くなつた、蕉園女史に次いで川崎蘭香女史と共に閨秀浮世畫家の三明星となつたのである、白山御殿町の女史の畫室には毎日五十餘人の門弟のお孃さんが通つて來る、此人々も皆首を長くして女史の歸りを待つて居るのであらう

◎役者に僞造紙幣を握らす

行使犯人逮捕

忠北報恩郡山外面院坪里南啓祐(五三)李浩善(三二)の兩名は朝鮮銀行發行紙幣一圓券を僞造し之れを携へ四月二日報恩邑内三山里にて興行中なる演劇見物に行き僞造一圓券にて觀覽料十錢を支拂ひ九十錢の剩錢を詐取し件の僞造券を受け取りたる俳優金紅桃が貯金せんとして僞造券なることを發見したることより端緒となり報恩警察署にて犯人嚴探中此程前記兩名の所爲なることを突止め家宅搜索の結果僞造一圓券八枚を發見押收し兩名は取調の上檢事局へ送れり

◎姉の家へ忍び入る

咸鏡南道洪原郡州[illegible]面倉[illegible]里金鎭源(三二)方に三月十六日夜何者か錠前を破壞して侵入し格納中なりし現金八百七十七圓入り木製の金庫を窃取したる曲者あり何れ家庭の事情を熟知し居るものゝ所爲ならんと犯人搜索中の處鎭源の妻の實弟にして甫青面新德里趙英奎(三二)が頃日金使ひの荒きより洪原署に於て家宅搜索の結果英奎方の十間の一隅土中に現金八百五十八圓入り居れる石油罐一個を發見したるより金員押收の上取調べの結果遂に犯行を自白するに至り身柄は檢事局へ押送されたり

◎正服を引裂く

平南大同郡古平面廣津里鐵道工夫劉貴奎(二七)は去る一日泥醉して平壤本里洞に於て施行檢査中の平壤署巡査補金道泰に喰つて掛かり同巡査補の帶劍釣革を破り正帽を破壞するのみならず公務の執行を妨害したる廉にて即時平壤署に引致さる

◎全州の店員運動會

十七日店員懇親の運動會を公園に開きたるが頗る盛況にて全市總出の有様なり(全州特電)

◎理髮業者總會

京城理髮組合にては十七日午前九時より黃金町武德館に於て春季總會を開きたるが組合旗奉祀式、佐藤本町署衛生主任の講話、助手へ賞狀授與、組合員記念撮影等あり終つて宴に移り和氣靄々裡に午後四時散會したり

◎仁川の猩紅熱

仁川仲町三丁目岸田榮長男美夫(八)寺町三十五番地小島建太郎庶子秀夫(一〇)は十六日猩紅熱と診定し佐藤病院に入院したり

◎鐵道京電庭球戰

鐵道青年會對京城電氣會社庭球試合は來る二十二日の日曜を期し鐵道側選手コートに於て會戰する由にて來るべき京龍對抗戰の偵察戰を意味し興味ある仕合を見るならん

◎「火事!!」と

怎う呼べば消防所へ繋ぐ

▽火災電話特別扱

警務部から遞信局へ交渉

近來漸く電話に依り消防所に對し火災を通報し來り消防所の便益甚だ尠からざるものあり然るに往々通報急を訴へんとする際通話中に屬する所あり或は消防所の電話番號を知らざるが爲めに索引等に依りて急遽の折柄又は消防電話の他と通話中或は呼び誤り折角の通報の時機を失し遺憾の點尠からざるより京畿道警務部にては目下遞信局に對し火災電話特別取扱開始に關し交渉照會中といふが其の取扱の重なる點は

(一)加入者より火災を消防所に通話する爲め局を呼出し「火事」と告げたる時は交換手は之を消防所の公衆電話に接續する事(二)右督報なる火災とする時は消防所の電話が他と火災以外にて通話中なる時は其の通話を打切り直ちに接續する事(三)自働電話使用より又は其他の公衆電話に依り火災報告を爲さんとするもののある時は前各項の如く取扱ふ事而して通話料を免じ自働電話も料金を徴せざる事(四)火災通報の呼出ありたる際消防所の公衆電話故障ある場合は警務部若くは警察署專用電話交換所に接續する事なりと

◎帝國座全燒す

但し廣島在=左團次一座

廣島縣御調郡土生村の帝國座は東京の市川左團次一座にて興業中十七日未明失火し同座は烏有に歸し衣裝全部も燒失せり(大阪特電)

◎熊本の火事

十七日午前一時熊本城内新築司令部異手石阪工場より出火し同工場一棟を燒失せり(門司特電)

えんげい

▲今様能樂 十六日より壽座に開演せる今様能樂梅若三郎一座は目下諸所巡行の途にて開演以來大好評にて同好者間に喝采を博しつゝあるが右に就き特に十人以上の團體或は五回以上の回數券を求めの向きに對しては特に五割引になすべしといふ

▲有樂館 泰西喜劇居になるまで好評にて喝采を博し居れり

▲黃金館 十四日より開館したる新館は西遊記にて好評を博しつゝ居れると入場者全部に朝鮮館の花屋及び初日の雨煙草を呈し居れる等とて人氣よく連夜大入滿員の盛況を呈しつゝあり

▲大正館 快漢ドロー並びに山中鹿之助にて好評

▲浪花館 女浪花節吉田奈良女にて開演中なるがその美聲は好劇家を喜ばせ居れり

▲御成座 新派劇伊井三郎一行にて開演中十八日夜の藝題は一番目『亂れ髪』二番目『[illegible]』

◉暴風警報(四月十七日午後三時發)

發文風强かる可し▲低氣壓の位置河黃流域▲指度七百五十四粍▲進行方向東北東▲警戒區域平安南北道黃海道京畿道の沿岸

腦病良藥 レーベン

岡田博士を初め森、飯島、日向、福川、内田氏等十有餘名の諸大家が有効證明せるか、本品は最も推奬せらる・本品は腦の營養素リンサンを多量に含有する無比の良劑なるが故に腦病・神經衰弱・頭痛・眩暈・記臆力減退等の腦病患者は最終の試藥として本劑を服用あれ。レーベンは容積と体裁を省らず服用頗る極めて少くして効驗極めて大なり

藥價(三十錢・五十錢・一圓・八十五錢・一圓六十錢)

東京銀座弓町 電話京三〇八番 中南定太郎 振替東京七七番

大阪安土町堺筋 電話本三〇〇七番 中南定太郎 振替大阪三四〇番

發用ある藥店に有り無ければ直接注文乞

地方必適 鼻緒製造 内職

下駄の鼻緒は日用品にて販路擴大男女自宅で出來る仕事は簡易練習次第一日三四十錢の利益あり少資本にて就職されば確實有望の事業也遠近年中無休製品は取引す切手十二錢にて說明書及見本等送る

東京市京橋區南傳馬町一丁目十五番 東京堂製緒部

鐵道拂下品 夏物紺セル 洋服賣出

一等 上下三圓八十錢

二等 同 二圓八十錢

三等 同 一圓五十錢

其他軍隊拂下品各種和洋古着類荷揃

右例年通り特別廉價販賣

和服洋服商 龍山元町二丁目 金子奥市商店 電話百〇五番 振替京城三八二三番

ユニオン香水

フケトリ

カユミ止メ

ユニオン香水

東京 塚谷

京城 出張店

胃腸最新藥 ヂゲスチン

日本藥局方 十三ケ國專賣特許

胃腸疾患、食慾不進、病後の恢復期、營養補給の目的にて肺の疾患小兒の營養不良等に賞用せらる

常用すれば血液を增し精力を强盛ならしむ

◉說明書送呈

東京本町 藥種問屋 合資會社 圓城商店

ダリヤ・カンナ カタログ無代進呈

京城西大門外竹添町二丁目 東京 千草園分園

新田式耐水調革 新田帶革

朝鮮總代理店 白神洋行 京城南大門外 白神洋行支店

定價表申込次第送呈

○○花輪。徽章 ○○盛花。枝物

其他御好みの造花御注文に應ず

造花商 京城明治町筋 尾琴屋 電話一三五九番

最新刊

書名	著者	定價
鑛區一覧	總督府編纂	四〇
認識物の根本問題	淀野耀淳	一、五〇
大正六年一月現在朝鮮[illegible]錄	[illegible]	五五
圖南錄	岳田秋濤	一、〇〇
ダンテ神曲 天國篇	中山昌樹譯	一、九〇
杜月小品	大町桂月	六五
債權者の法律顧問	森健室	特一、八〇
債權者の活顧問	筒井脩堂	特八五
一家經濟生活法	加藤美侖	一、二〇
寒山詩講話	大内青巒	一、〇〇
成功す顏と失敗する顏	久保田鉄嶺	七五
和歌の作りやう	歌道研究會編	七〇
徹底禪	秋野孝道	九〇
禪窓閑話	菅原時保	九〇
大正六年最近朝鮮事情要覽		六五
素人にもわかる米相場	朋米研究會	一、二〇
新譯浮世の情	秋山潮風	四八
コサック(トルストイ叢書第六)		七〇
お伽花見車	巖谷小波	一、〇〇
家庭小說日の出る國	佐藤紅綠	六五
模範ペン習字手本	吉成泉外	二八
ペン數學練習帖	大阪屋號編輯部	一〇

京城本町一丁目 大阪屋號書店 振替京城二五七三番

京日案内

▲申込後中途掲載中止の節は料金返戻せず ▲六回以上の御申込は特に割引 ▲御照會の節は返信料添付の事 ▲記事の番號は必ず數字の番號御記入を乞ふ

◎軍隊拂下被服類 ○毛布貸付の御依頼に應ず メリヤス。シャツ サルマタ。ズボン下 其他昨年殘品多數大見切にて販賣可仕候 メリヤス卸商 京城北米倉町電話千百十二番 村上商店

普通

◉融通 月收の御方へ極秘迅速簡易立替御親展又は御來談 京城大和町三の三二(病院前)起木屋 978

◉金銀細工職人二名入用 京城高木商店 968

◉家賃は宅地貸付 ●米殼販賣地の一等地の家又は宅地を賣却、〇停車場前 ●水原太田圓(匿名) 951

◉看護婦至急入用 希望者は本人來談あれ委細面談す 長谷川町 シメノウチ齒科醫院 985

◉貸家 吉野町水道唧水場前木造二階建宅地共山水眺望絶佳希望者御來談 京城明治町中央婦人病院内衣笠 [illegible]

◉女中入用但三十歳以内の者 淸進洞一四二番地 野口ロコト 928

◉鑛山監督員募集 經驗ある者は履歴書携帶至急本人來談あれ 京城旭町一丁目一三〇 三友鑛業事務所 987

◉店員至急入用 年十七八歳の者 至急雇入希望者本人來談あれ 明治町二の四八電一二八九 南川中央堂 972

◉新築貸家 本町四ノ六七二階建一戸五間貸二二〇六 九健物會社 配本町三ノ四六電二七二四 青木 973

古樂器買受 ▲紹大信用▼ ウツボヤ書店 電二五二七 962

◉寫眞門生入用 十七八歳普通教育を受け市内に保證人を要す本人來談 京城武橋町菊田寫眞館電話一八三 974

▼▼古本回古樂器回買受と立替▲ 本町 ウツボヤ書店 電二五二七 振三三 964

番外

◎鑛物定量分析 太平町二丁目 電話長三三四四 朝鮮公論社横小路 坂元分析所 960

◉債券低利金融 御不用債券高價買入 京城太平通二丁目(電二八三一番) 勸業貯蓄合資會社支部 988

▲牛耳洞行自働車 觀櫻諸彦の御便利を圖り牛耳洞行自働車開通仕候間陸續御乘車願上候 電話三九南大門通一廣橋自働車組 989

◉讓店 京城北米倉町雜貨店にて充分利益ある老舗を都合上居抜のまゝ讓渡し希望の御方は本人來談あれ(姓名在社) 990

●社員募集 簿記に精通し倉庫業に經驗ある者保證人二名履歴書要 株式會社 朝鮮商業銀行内山本方 哈爾賓倉庫 984

京城バザー 大改良者出品募集前の半額 申込所京城本町二丁目京城バザー内 名古屋メリヤス 南大門三丁目 堺產打刃物 加賀染治郎 980

測量製圖設計 河川港灣調査土地整理工事監督の依頼に應ず 京城壽町十七番地 裁縫學校前 公益舍 981

恩給年金立替 利子極安 即時取引 短期無保險 京城若草町一二(金光教裏手) 電話二三九一番 國江商會 903

恩給年金立替 即時取引退隱料一切千圓以上別契約 京城櫻井町(大正館前)元祖 博多屋本店 911

怒濤の月

小林蹴月作　武内桂舟畫

百三十八　苦肉と苦肉『廿七』の三

「噂さが影とやらぢや。倉橋と村山が二人揃つて來たとあらば、乃公が一應面會しても宜いの。ぢやがお袖さん……ではなかつた袖子、乃公と彼の二人とは、正式に面會するとは云ふものゝ、お互に顔を見知つてゐるのは、今日が初めてなんぢやから、お前も一緒に應接へ來て、双互の間を斡旋して呉れんでは困るぞや。」

「ほ、ほ、ほ、そりやいさお易いこツて御座いますけれども、妾がお顔を出しますと又、御前は倉橋の方へ肩げから持つなんぞツて御叱られますか

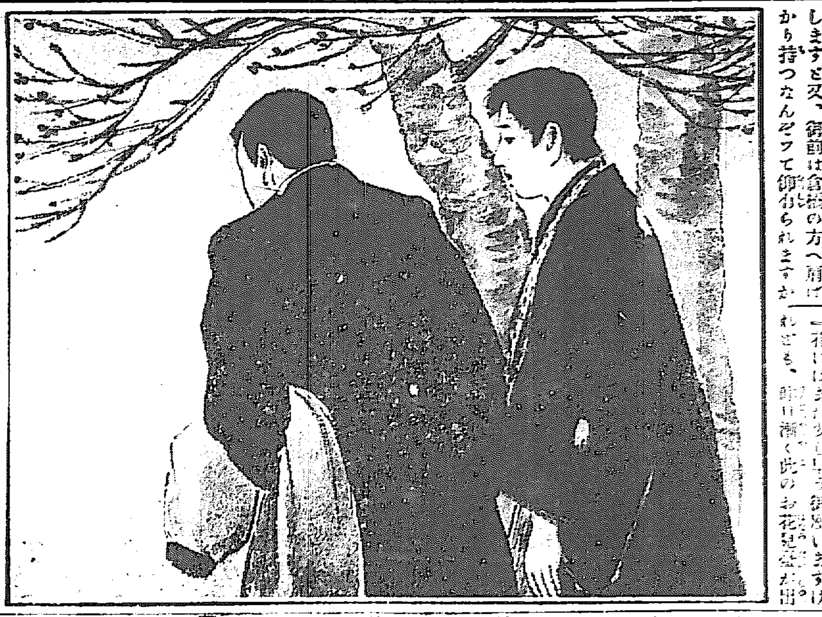
ら、默で御座いますわ。」

「はゝは、もう左樣な事は言はんぢや。是から先、金屏風の大作を頼む以上は、何かに付けて、双方の意志が疏通を缺いで居るやうでは面白う行かんからの。」

「それでは御前、應接の室と申しても、ひよツとかして、外に氣遣ひなお客樣でもお入來遊ばすと不可ませんから、寧その事此の花見臺へ二人をお通しになつて、四邊の景色を眺めながら、打寛いでお話になりましたら如何で御座います。」

「何樣、それも氣が詰らんで好からう。ではその二人のお方を此處まで御案内申したが宜い。」

男爵は、女中の方を顧へつて、斯う命せられたのである。軈て、少時すると幸三郎と村山とは、女中に案



內せらるゝが儘に、庭口の方から恐縮さうに相並んで入つて來た。村山は例に依て、一張羅の春廣服であるが、幸三郎は、珍らしくも新調の袴羽織であつた。但し、右の脚の創痕はまだ本統に癒りきらぬと見ゑて、心持ち跛を引くやうな歩み付が見られた。

「さあ、何卒此方へお掛け下さい」と、袖子は、二人の顔を見ると嬉しく、手をまめ〳〵しくも籐の腰掛を勸めながら、

「花にはまだ少し早う御座いますけれども、御前が漸く此のお花見臺が出來になりましたので、失禮とは知りながら此處へお通し申したやうな次第で御座いますの、あの御前、改めて御紹介するのも變で御座いますけれども、此方があのお怪我を遊ばした御本人で……此方があの村山さんと仰る御兄弟同樣のお友達なんで御座いますから……」

「いや、兩君共に彼の折は、夜中と申し一寸樣の出來事であつたので、碌な御挨拶も致しませんぢやつたが、案外に怪我が輕かつたので、乃公も心中では非常に喜んで居りましたぢや。過失は双方に有りとは申しながら、災難と云ふ奴は、何處に潜んで居るか分らんもんでの。はゝは、はゝ」

男爵は、極めて城壁のない輕やかな調子であつた。

「それに就きまして、是は[illegible]とで御夫人のお見舞を辱けなうしました上に、何から何までお心添へを頂きましたので本日は鳥渡本人を引き連れまして、全快の御報告かたがた御禮に罷り出ました次第で御座います。彼の折は、眞個倉橋も胸中に鬱結して居つた秘密の事件が御座いました爲めに、前後にない酩酊をして居りました結果、彼のやうな災厄を招きましたで、必ずしも御當家の運轉手の過失とのみは申されませんので御座います。」と、村山は、何時になく慇懃鄭重を極めた挨拶を返した。

「誠にはや村山君の申します通りの次第で……お禮の申上げやうも御座いません御座います。」

幸三郎も腹からではあるまいが、順序として先づ男爵の前に頭丈は下げたのである。

「はゝは、然う兩君からの御挨拶では、乃公の方が反つて、面目ないですが、まあ併し、是も一樹一河の因緣づくでは御座るまいぢやから、將來長く交際つて頂きますぢやよ。差當り、倉橋さんはお聞きする所に依ると、熱心に日本畫の研究中でお在なさうぢやが、手許の金屏風を一双……何か男性的の雄大な着想のものを揮毫して貰ひたいと思うて、實は今も今、袖子とその話を致して居つた所ですが、快く引受けて下さるかの？」

「はい、御厚意は深く感謝致しますが、私如き未熟者の伎倆には到底……」

氣候の變り目に　人蔘キヤラメルを　御愛用あれ

□民に菜色あり

獨逸の食料問題は想像以上に險惡なる形勢を呈し收穫期までに大捷を得るか潜航艇戰の効果が顯著でなければ乾皮一般的の大暴動が起る、とは西班牙船インファンタ、イザベルで歸國した米國公使ゼラード氏一行の齎した見であると、今餓死すると云ふ狀態にまでは進んで居ないが民に菜色あり。といふ形容は適用して差支ない程に國民全體がピタリと引つ著いた腹を抱へて口で息をして居るといふ有樣ださうな

□京城二葉會句集　無庵宗匠選

枯柳牛も喰はずに黄昏かゝる　東同　悠然

小春風我輪心に叶ひけり　東同　孤狐

冬の川犬迯げ吠て町廣し

何の木に咲くも白し六の花

哀しといふ字にあたる火鉢哉

戻りさも行きさも見へず雪の人

[illegible]

新刊紹介

▲滿鮮之實業（四月號）產業の發達と資本（坪川主幹）鎭南浦の根本義は自作自給（赤松繁夫）朝鮮工業の根本義は自作自給（[illegible]）其他（發行所京城長谷川町八四其社）

▲朝鮮彙報（四月號）歐洲戰亂の朝鮮貿易に及ぼせる影響（荒井賢太郎）地方の保存と作物の分配（中村彦）朝鮮の特有産たる[illegible]（宇野三郎）山林務の[illegible]其他如例（二十五錢朝鮮總督府）

▲少年倶樂部（春季臨時增刊 壯絶快絶冒險號）[illegible]（發行所東京大日本雄辯會）

▲中學英語講義錄（創刊號）英語學習の[illegible]（東京市本鄕區駒込坂下町[illegible]）

▲日本之關門（四月號）[illegible]

▲工業生活（四月號）[illegible]

▲植民世界（四月號）[illegible]

▲東亞之光（四月號）文學上の推動美、誤解されたる佛蘭西文學、本邦韻文の韻律に就て、我國に於ける漢學の功罪其の他（東京小石川區原町七八東亞協會）

[illegible]

家庭治療には是があれば安心

家庭に藥を備ふる要――理想的家庭藥――家庭藥の處方公開――家庭藥の用途

△家庭に藥を備ふる要

人の生活は健康であるほど幸福なことはない、健康を缺いた者は富者でも病める人よりも不幸である。然し人は病の器と謂はれて居る、如何に健康な人でも何時如何なる病に罹らぬとも限らない、何時如何なる事故に遭遇しないとも限らない。それで病の急に應じ變に處するには何うしても家庭に藥品を備へて置かなければならぬ。家庭藥とは醫師の治療を乞ふに先立つて用ふべき藥物であるが、家庭藥は常識を以て判斷し又醫師の無い場所で用ひるものである。西洋諸國に於ても大抵の家庭には必要な藥を常に備へて居る。殊に我國は醫師の無い所が少くない、小病を輕んじて大病に至るもの少くない。

△理想的家庭藥

輓近教育の進歩に伴つて常識の發達も亦著しいので何ぞ藥を用ふるにも其成分や治効の如何に就て大に注意を拂ふ樣になつた。大て内容を秘密にする如き賣藥は到底現代の要求に應ずるものでない。然るにミツワ家庭藥は最も的確なる處方を定めて其藥名分量を公開して毫も秘密にせず服用者に安心を與へ、又現今進歩せる醫術も如何とも難しとする病を治すと云ふが如き誇大なる效能を述べることなく、極めて正直なるものである。例へば肺結核の藥が製してあつても夫は肺結核に對する家庭的の適藥であると云ふまでであつて、醫術の代りをするに足らぬ藥で受ける程の病は無い。ミツワ家庭藥は斯の如き抱負で總て常識を以て判斷される病に對して適當なる治療を施し得る理想的の家庭藥である。

△家庭藥の處方公開

上述の意義の下に前掲の抱負を以て製造發賣されるミツワ家庭藥は左の十大特長を備へて居る。

（一）處方を公開し内容を明示す。服用者は各自の用ふる藥劑が如何なる種類の藥品を如何なる分量を以て調合されてゐるかを知ることが出來て從つて其藥服用の際に起る如き危惧もなく其効能を信じて服

用される。此處方を公開した内容を明示する方法は我國には未だ曾て無いことで實にミツワ家庭藥を以て嚆矢とするのである。

（二）處方的確にして奏効顯著也。（處方は斯道の專門大家に乞ひ、嚴正なる批評を受け其の上に經驗的効能の顯著なることは言ふまでもない）

（三）性質溫和にして副作用無し。（危險な藥品を用ひず又一服で劇烈な作用のある藥は一方に偏する危險がある故にミツワ家庭藥は中和的のものにして副作用のあるもの無く、又劇藥を用ひないミツワ家庭藥は安心して用ひられる）

（四）藥品純良にして効力一定。（同一の藥でも上下の品があるから何れも純良な藥品を選んでミツワ家庭藥には上等の品を用ひてある故に効力も常に一定で服用して効なかつたり効き過ぎたりする樣な事なし）

（五）製劑精確にして變質の憂無し。（ミツワ家庭藥は藥學士數名の嚴重なる監督の下に精確に製劑されるのであるから無責任なる一時を糊塗するものとは全く其趣を異にし決して性質の變る憂もなく、随つて其作用の變る虞が無い。）

（六）容器完全にして風化潮解することなし。（ミツワ家庭藥の容器はいづれも完全であるから其中の藥物が空氣と化合したり濕氣を引いて溶解したりするやうな事は絶えて無い。）

（七）包裝嚴重にして携帶至便也。（ミツワ家庭藥は嚴重に包裝してあるから、衣囊や袂或は鞄の類へ入れて携帶するのに至極便利である）

（八）内用藥は總て錠劑なれば服用容易にして稱る煩もある等の煩なし。（ミツワ家庭藥の内服用藥は總て錠劑にしてあつて服用者の年齢に依つて一回に用ふる錠數が定めてあるから天秤で量る手數もなく目分量で服むと云ふやうな不確實のこともなく苦いとか嫌な味を感せずに服るので小兒にも用ひ易く而して服む量の前値である。）

（九）種類三十餘あつて應用範圍廣し。（ミツワ家庭藥には通常起り易い疾病に對し汎く應用せらるゝ樣に種類を揃へてある故に大抵の病は[illegible]、家庭藥の名を忘れて[illegible]すれば大抵[illegible]ないと云ふ事は無い[illegible]險に就て治療を乞ふ[illegible]して用ひらるべきは[illegible]）

（十）價格低廉にして保存に耐ふ。（ミツワ家庭藥は出來得る限り廉くしてある數十日分乃至數十日分が僅かに一圓內外であるから一般の價格は頗る廉いと思ふ事があつても一回分一日分を計算すれば決して高いとはない何人でもミツワ家庭藥の公價しである處方に依り調劑したなら恐らく本店の定價より以上の價になるであらう而して一旦開いて用ひた殘藥を保存して置いても變質する通り如何に月日が經てても性質も効力も變ることが無いから何時でも再び用ひられる經濟的の藥である。）

▲ミツワ規那鐵葡萄酒の特色

（一）[illegible]（二）[illegible]

[illegible]

ミツワ家庭藥の用途と定價

品名	用途	定價
ミツワ人參液	[illegible]・ヒステリー・[illegible]	百錠入 貳拾五錢
ミツワ複方人參錠	動脈硬化・心悸亢進・[illegible]	[illegible]
ミツワ胃錠	急性慢性胃加答兒・[illegible]	[illegible]
ミツワ[illegible]錠	[illegible]	[illegible]
ミツワ[illegible]錠	腸胃の[illegible]	[illegible]
ミツワ驅蟲錠	蛔蟲・[illegible]等腸内に於ける寄生蟲の驅除及豫防	[illegible]
ミツワ清涼劑	口中の清涼・口中の異臭及口中一切の豫防	[illegible]
ミツワ解熱錠	感冒・レウマチス・神經痛の熱を解き且痛を鎭む	[illegible]
ミツワ袪痰錠	氣管支炎・肺炎・肋膜炎等呼吸器病一切の痰を祛る	[illegible]
ミツワ鎭靜錠	神經衰弱・頭痛・不眠・癲癇等の如き神經病及臓病	百錠入 壹圓貳拾錢
ミツワ婦人湯藥	婦人生殖器病・ヒステリー・貧血等所謂血の道	八十錠入 五拾錢
ミツワ制酸錠	酒の過飲・惡酔・宿酔・胃酸過多・惡心・嘔吐等	百錠入 貳拾錢
ミツワ鎭咳錠	百日咳・喘息・慢性氣管支炎等呼吸器病一切の鎭咳	百錠入 壹圓五拾錢
ミツワ點眼液	結膜炎・トラホーム・[illegible]	一瓶[illegible]
ミツワ[illegible]液	[illegible]	壜入 貳拾五錢
ミツワ含嗽錠	種々の口内炎・咽頭炎及口中一切の消毒	壜入 [illegible]
ミツワ齒痛液	齲齒或は齒齦の[illegible]に起る痛み其他一切の齒痛	壜入 [illegible]
ミツワ鎭痛液	打撲傷・神經痛・レウマチス等の疼痛を鎭む	壜入 參拾錢
ミツワ[illegible]錠	眼病・婦人生殖器病・日中[illegible]に罹する消炎防腐	百五十錠入 貳拾錢
ミツワ撒布藥	汗疹・多汗症・腋臭・皮膚糜爛・皮膚擦爛・痒疹等	紙函入 拾錢
ミツワ火傷膏	火傷・湯傷・凍傷・擦過傷・皮膚龜裂等	硝子器入 拾錢
ミツワ螫蟲液	虻・蚤・蚊・蜂・蜈蚣等總て蟲に螫されたる場合	壜入 拾錢
ミツワ雀斑液	痤瘡・頑癬・雀斑・凍瘡其他皮膚病の豫防及治療	壜入 參拾錢
ミツワ養毛液	脱毛・雲脂過多を防ぎ毛髮の發育を促し榮養を助く	壜入 五拾錢
ミツワ痤瘡膏	痤瘡・疙皆瘡・酒査鼻・面皰・雀斑・吹出物等	硝子器入 貳拾錢
ミツワ凍瘡藥	凍瘡・皮膚龜裂・皮膚の皸裂及水蟲の如き濕疹	硝子器入 拾五錢
ミツワ制痒膏	濕疹・皮膚搔痒症・火傷・汗疹・蟲に螫されたる場合等	硝子器入 貳拾錢
ミツワ結核錠	結核性諸症・肺尖加答兒・肋膜炎・腹膜炎・腺病等	百錠入 壹圓五拾錢
ミツワ治淋藥	急性慢性の淋疾・膀胱加答兒・尿道加答兒等	五十錠入 壹圓五拾錢
ミツワ淋疾洗滌液	淋毒性尿道炎一般に對して治淋藥と共に用ふ	[illegible] 五拾錢
ミツワ痔の坐藥	痔核・痔瘻・脱肛・肛門裂瘡等俗に謂ふ痔一切	六個入 參拾錢
ミツワ婦人座藥	白帶下・子宮内外膜炎・子宮實質炎・膣炎・卵巢炎等	六個入 四拾錢
ミツワ腋臭藥	腋臭・會陰臭・手汗・足汗の如き多汗症等に用ふ	壜入 貳拾錢
ミツワ頑癬膏	頑癬・疥癬・陰囊癬・白癬・濕疹其他寄生性皮膚病	硝子入 貳拾錢

（太郎、同四郎、宇野石松、磯部利光、原林三、中井虎之助、村井さん、同せき、堀重一、岡田重太郎、上部光朝、村山光次郎　三郞（六十五名））

商況

大阪期米（十七日後場）

	四月限	五月限	六月限
高値	一五、六九	[illegible]	一六、三八
安値	[illegible]	[illegible]	一六、四二
引値	[illegible]	一五、八五	一六、三七
前日比			一六、四二

▲薄商内保合　[illegible]る商内の裡に十三圓丁度と押して故會した大阪入電の時報[illegible]に伴れきより十三圓に一向氣配立たず商[illegible]は何物の急け付すに一向強[illegible]……

▲在庫品調査　仁川穀物協會調査に係る四月中旬在庫品左の如し　玄米　二六八八、四四八　白米　[illegible]　小豆　[illegible]

▲現物界　[illegible]白川玄米十二圓三十七錢五厘……

十七日の六月限

後場　寄　十三圓ノ一錢　[illegible]

仁川[illegible]石数　四月限　二萬四千石　五月限　一萬五千石　六月限　一萬九千九百五十石

大阪商船仁川出帆

◎群山、木浦、釜山、下關、門司、神戸、大阪行　[illegible]丸　四月廿八日

◎鎭南浦行　[illegible]丸　四月廿三日後五時出帆

×信濃川丸　五月五日

×天草丸　[illegible]

[illegible]

御注意　[illegible]

切符發賣所　大阪商船會社仁川支店

共同汽船仁川出帆

伏見丸　四月廿二日午後入港　四月廿四日正午出帆

阿波共同汽船株式會社　本町四丁目（電話一七三番）

仁川代理店　野口商會

元山代理店　田口回漕部

京城取次店　河村運送店

朝鮮郵船出帆

○江原丸　○京畿丸　○黄海丸　○成鏡丸　四月廿二日　五月四日　四月十九日　四月廿九日　釜山發

○穩城丸　○昌平丸　○鏡城丸　四月廿九日　四月廿三日　元山發

○昌平丸　四月　日　元山發

○[illegible]丸　四月廿二日　釜山發

○江陵丸　○[illegible]丸　毎日　釜山　浦項發

○三浦丸　四月廿四日　釜山發

○海州丸　○綾羅丸　毎日　釜山發

○平安丸　四月廿[illegible]日　[illegible]

○天丸　三日　木浦發

○慶興丸　四月十六日　木浦發

○慶興丸　四月廿三日　木浦發

○公州丸　四月二十日　木浦發

○江原丸　四月　日　仁川發

○麗水丸　○晋州丸　四月廿一日　四月十八日　仁川發

○宗信丸　四月廿六日　仁川發

○全南丸　○江華丸　毎日午前　仁川發